

市報ぎょうだ Gyouda

CITY PUBLIC RELATIONS

August 2025

8

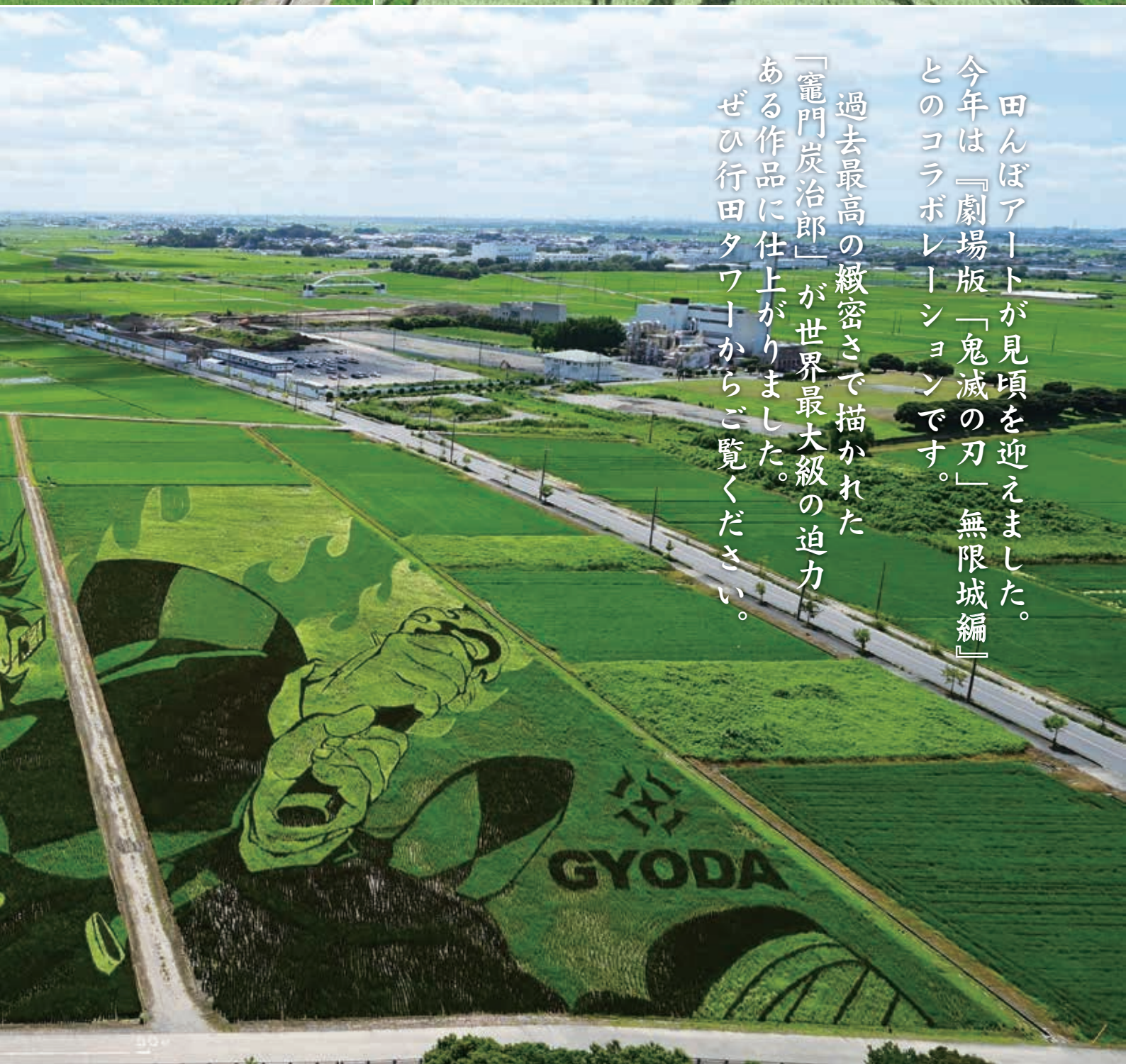
No.950





田んぼアートが見頃を迎えました。
今年は『劇場版「鬼滅の刃」無限城編』
とのコラボレーションです。

過去最高の緻密さで描かれた
「竈門炭治郎」が世界最大級の迫力
ある作品に仕上がりました。
ぜひ行田タワーからご覧ください。





古代蓮の里が大変混雑することが予想されます
皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

①古代蓮の里公式InstagramとXで、団体客情報は前日までに、駐車場やエレベーターの混雑状況などは随時情報発信していますので、ご確認の上お越しください。

②混雑時にはエレベーター整理券を発行し、並ぶ時間の短縮を図りますが、土・日曜日などは定員に達してしまうことがありますので、平日にお越しいただくのがお勧めです。

③駐車場周辺で渋滞が起こることが予想されます。土・日曜日、祝日は、小針クリーンセンター隣接地に臨時有料駐車場を開設していますので、ご利用ください。



8月は平和月間です。昭和20(1945)年の終戦から、今年で80年の節目の年を迎えます。先の大戦は死者や負傷者など直接の被害だけではなく、人々の心にも大きな傷を残しました。

日本では、戦争体験者が年々少なくなっています。明るい未来を築いていくために「戦争」の悲惨さや「平和」の尊さを次の世代へ語り継いでいくことが必要です。

行田市英霊塔：戦没者を^{まつ}るため、水城公園東側園地に建立されたもので、本市の戦没者の名前が記されています。

戦時下の行田

学校と子どもたち

軍国主義の下、昭和16(1941)年に尋常(高等)小学校は国民学校に名称が変更され、児童たちを「皇国民」として育て上げる、戦時色の強い学校へと変わりました。



昭和19年、太田東国民学校の児童が勤労奉仕で畑を耕している様子(郷土博物館所蔵)

太田東国民学校日誌

戦時下の特徴的な行事として、出征兵士の見送り、兵士の追悼、勤労奉仕、軍人援護強化運動などが記されています。(郷土博物館所蔵)



耐え忍ぶ生活

昭和12(1937)年に日中戦争が始まり、徐々に戦争は激化しました。翌年には国家総動員法が施行され、戦後の暮らしは悪化し、国内の食糧や資材が不足していきました。食糧の増産、供出、配給制、金属回収など耐え忍ぶ生活が続きました。



愛国婦人会・国防婦人会忍町分会による慰問品(お菓子や文房具などが入っているもの)の配付の様子(郷土博物館所蔵)

防空頭巾

軍需物資の調達が最優先となり、食糧や物資などが不足していたため、服の端切れを再利用して作られました。(郷土博物館所蔵)



戦地へ赴く人に



出征する兵士に送られた寄せ書きの日の丸や軍服など

徴兵制度で満20歳に達した男子は、戦地へ赴きました。戦地へ赴く際には、出征幟、寄せ書きの日の丸、千人針、千人力などが作製されました。そして、街を挙げた盛大な壮行会が行われ、戦地へと送り出されました。

行田から出征した兵士のうち1,506人が亡くなっています。

空襲の被害



昭和20(1945)年2月の空襲の被害は死者10人、家屋4軒、8月の空襲の被害は死者8人、負傷者5人、家屋33軒でした。

空襲による被害を示す行田市の地図

戦争体験者インタビュー



高城 三郎さん (96歳・矢場)

私は昭和4(1929)年、旧忍町の忍城址に近い所で生まれました。昭和初期の日本は戦争への道を進んでいた時代でした。皇民化教育、軍国主義の教育を受けて育ち、昭和16(1941)年に埼玉県立熊谷中学校(現熊谷高等学校)に入学しました。

戦局が不利となりつつあった昭和19(1944)年11月、私たち学生は勤労動員のため各地の軍需工場などで働くことになりました。私は富士電機吹上工場に配属され、電波探知機の回転台を組み立てる作業に従事しました。しかし、翌年には大中都市が焼夷弾で焼き尽くされ、爆撃機が行田の空を乱舞するまでになりました。そして8月14日の深夜、爆撃機は我が家の上空にも飛来しました。翌日の正午「玉音放送」を聞いた私は思いもよらぬ敗戦のショックにぼうぜん自失するほかありませんでした。戦争の辛さは戦争中だけではありません。自分も含めて今までの皇民化教育、軍国主義の教育を受け

てきた人たちは考えを180度変えることが求められました。私たちの世代は誰も同じような葛藤や悩みを持って生きてきたと思います。私の場合は友人や先生、家族とよく話し合い、いろいろな価値観を知ること、徐々に挫折から立ち直っていったように思います。

今報道を見ても戦争など自分には起きないという感覚がどこかにあると思います。しかし、戦争は些細な理由で始まり、一度始まるとなかなか終わりません。戦争は憎しみを育て、差別を助長します。「どんなことがあっても戦争をしてはいけない」。この思いは戦争を経験していない世代とはかなり違うと思います。私たちは自由と平和がどんなに尊いか、身をもって実感した最後の世代になるでしょう。

終戦から80年を経た今、軍国主義の戦争時代と平和な戦後という2つの時代を生きたことは貴重な体験だったと思います。自分が体験した戦争時代の真実を語り継ぐことで、真実を見つめる確かな目を養う参考になったら嬉しく思います。

今の私たちにできること

戦争の記憶を残す

あなたの記憶を募集

本市では、戦争の記憶を風化させないため、戦争体験談や戦時中の写真をまとめた冊子をこれまでに2冊発行しています。戦後80年に当たり、今年度に3冊目の発行を予定しています。

地域活動推進課では語り部登録者や戦時中の状況を伝える写真、物品などを随時募集しています。



【行田市平和都市宣言】

今や恒久平和への願いが世界的うねりとなっている。

唯一の原爆被爆国であるわが国は、いまこそ地球家族の一員として世界的潮流に歩調を合わせ、世界の恒久平和が確立されることを強く願い、さらなる平和運動を展開すべきである。

私たち行田市民は、だれもが安穩に暮らせる「平和と希望の二十一世紀」を築くために市民一人ひとりが努力することを誓い、この誓いを次代に引き継ぐためにここに平和都市を宣言する。

平成3年3月20日

戦争の時代を知る

平和展を開催

平和への願いを込め、戦争の悲惨さを物語る貴重な戦争時の資料を展示する平和展を開催します。

【第1会場】	日時	8月7日(木)～19日(火)午前9時～午後9時30分 ※12日(火)・13日(水)を除く
	場所	コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー
【第2会場】	日時	8月4日(月)～18日(月)
	場所	行田市役所正面玄関ロビー

戦後80年 第35回テーマ展

戦時下の行田

郷土博物館では、戦争の悲惨さと平和の尊さを考え、それらを未来へ語り継いでいくため、これまでに寄贈された戦争に関わる資料や写真など165点を展示する『戦後80年 第35回テーマ展 戦時下の行田』を開催しています。

開催期間	8月31日(日)まで
開催時間	午前9時～午後4時30分※最終入館は午後4時まで
開催期間中	の休館日
	8月4日(月)・18日(月)・25日(月)
入館料	大人 200円、大学生・高校生 100円、小・中学生 50円 ※団体割引あり

▶問い合わせ 地域活動推進課(内線253)、戦時下の行田については郷土博物館☎554-5911

子育て支援の強化に取り組んでいます

市では、最重要課題である人口減少を抑制する重点施策の一つとして、こどもまんなか子育て支援に取り組んでいます。

令和8年度から全国で本格実施される、未就園の0歳6カ月から3歳未満児までを対象とした「こども誰でも通園制度」を昨年度から試行的に実施し、さらに7月からは「こども誰でも通園制度」の利用者を対象に保育コンシェルジュなどによる育児や保育所への入所に関する個別相談を開始しました。

また、保育園の預かり開始時間と小学校の登校時間の差により、保護者が仕事などを変更せざるを得ない状況になる、いわゆる「朝の小1の壁」を解消するため、埼玉県モデル事業として、忍第一学童保育室で朝のこどもの居場所づくり事業を実施します。

他にも、小学校の長期休業期間中などの保護者の負担軽減を図ることを目的に、7月から市内全学童保育室で業者配送による昼食提供を開始しています。

本市では、今後も引き続き子育て支援策の充実を図ってまいります。

こども誰でも通園制度と併せて 個別相談を実施しています

行田市独自

こども誰でも通園制度の利用時間内に、対象の施設で、保育コンシェルジュなどによる子育てや保育園入所に関する出張個別相談を実施しています。相談を希望される方は、こども誰でも通園制度の利用予約後、子ども未来課に電話予約をしてください。



市ホームページ



朝のこどもの居場所づくりを始めます

県モデル事業

保護者が仕事で朝早く自宅を出る家庭のために、小学校の登校開始前に学校施設などを利用して、児童が安全に、そして安心して過ごすことができる場所を提供し、保護者の就業と子育ての両立を支援する事業です。

なお、この事業は埼玉県の「朝の子どもの居場所づくりモデル事業」として実施するものです。

実施校	忍小学校	対象者	忍小学校在籍の1年生およびその兄弟※保護者の就業要件あり
実施場所	忍第一学童保育室 (忍小学校校舎1階)	利用料	1人1回 100円 (利用時に現金で支払い)
実施日時	月～金曜日の登校日(祝日を除く) 午前7時～8時	定員	37人
実施期間	9月1日～令和9年3月31日	詳しくは『令和7年度行田市朝のこどもの居場所づくり事業利用案内』をご確認ください。	



利用案内

学童保育室で小学校の長期休業期間中などの昼食提供を実施しています

小学校の長期休業期間などにおいて、学童保育室を利用する児童の保護者の皆さんの負担軽減を図る目的で、希望者を対象に昼食を提供するものです。

提供日	長期休業期間中(夏季・冬季・学年末・春季)および給食がない半日授業の日 ※学童保育室の開設日でも土曜日やお盆休みなど提供できない日もあります。	料金	1食440円(税・配送代込み)
利用方法	昼食提供事業者が委託しているLINEアプリを登録し、同アプリから注文 詳しくは市ホームページをご確認ください。		



市ホームページ

▶問い合わせ 子ども未来課(内線257・262・263・286)

奥田哲也氏を政策特別顧問に再任しました

6月1日付けで、一般財団法人運輸総合研究所専務理事の奥田哲也氏を政策特別顧問に再任しました。

奥田氏には、令和5年度の就任以来、本市初となる「行田市地域公共交通計画」の策定や「乗合型AIオンデマンド交通うきしろ号」、「日本版ライドシェア」といった新たな移動手段の導入に当たり、国の動向や豊富な知見に基づく助言をいただいています。

引き続き、同氏に助言をいただきながら「マイカーがなくても移動できるまち」に向け、取り組みを進めていきます。

▶問い合わせ 人事課人事給与担当
(内線 207)



行田市長と奥田氏(左)



秩父鉄道株式会社本社で意見交換をしている様子

古代蓮の里「行田タワー屋上ツアー」を実施します



行田タワー屋上 特設展望台からの景色

- ▶日時 8月23日(土)・24日(日)、9月27日(土)・28日(日)、10月4日(土)・5日(日)のいずれも午前10時と午後2時(計12回)
- ▶場所 古代蓮の里古代蓮会館
- ▶定員 各回5組(一組当たり2～4人)
- ▶費用 一人1,000円(別途入館料が掛かります)
- ▶その他 申し込み人数を超えた場合は抽選になります。
- ▶申し込み・問い合わせ 【8月実施分】8月2日(土)～8日(金)【9月実施分】9月6日(土)～12日(金)【10月実施分】9月13日(土)～19日(金)の午前9時～午後4時までに電話で(公財)行田市産業・文化・いきいき財団 ☎559-0770 ※申し込み最終日(8月8日、9月12日・19日)は午後1時まで

「2025 夢のまちコンテスト～みんなで描く行田の未来～」の作品を募集します

皆さんが市長になったら「どのような行田の未来を思い浮かべるか」や「どんな行田の良いところを市内外にPRしたいか」などのアイデアの作品を募集します。ぜひご応募ください。

▶募集期間 9月5日(金)まで

▶テーマ

- 【作文】市長になったらやりたいこと
- 【絵画】行田の未来
- 【動画】私がおすすめる行田のよいところ

▶対象 市内在住の小学4～6年生

▶応募方法 それぞれのテーマで作成した作文、絵画または動画のいずれ

かの作品に次の①～⑦を添えて、企画政策課に持参または郵送※動画の場合は応募フォームまたはDVD-Rで提出

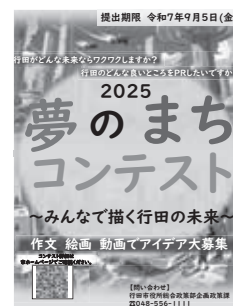
【持参・郵送】361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課
①作品のタイトルまたは題名②作品の説明③学校名④学年⑤氏名(ふりがな)⑥住所⑦保護者の電話番号

▶表彰 応募作品の審査後、優れた作品を表彰(10月下旬を予定)します。

▶その他

- ・応募に当たっては、必ず市ホームページをご確認ください。
- ・入賞作品は市役所本庁舎ロビーおよび市ホームページなどに掲載します。(学校名、学年、氏名を公表予定)

▶問い合わせ 同課(内線309・312)



市ホームページ

行田市優秀建設工事技術者表彰式を行いました



上段左から柏木さん、宇田川さん、野中さん、河合さん、今村さん、下段左から加村知久さん、加村芳子さん、行田市長、荒木さん、福島さん

6月23日、令和7年度行田市優秀建設工事技術者表彰式を行いました。

これは、市発注工事を優秀な成績で完成させた技術者を表彰するもので、市発注工事に対する意欲の高揚や品質確保などの向上を図ることを目的としており、今年度は9人の方が表彰されました。

サイカン工業株式会社の荒木裕弥さんは水城公園東側園地再整備工事(第4工区)施設整備、株式会社漆原産業の福島教之さんはゼロ債務)舗装復旧工事(その1)、有限会社加村工業の加村芳子さんと加村知久さんはゼロ債務)配水管布設替工事(その1)、永光建設株式会社の今村和世さんと河合和浩さんは古代蓮の里C棟トイレ更新工事、大野建設株式会社の野中公二さんは持田保育園4歳児室および遊戯室床改修工事、有限会社伊藤建設の宇田川大介さんは道路改良工事(小針字本郷、宮前)、大澤建設株式会社の柏木祐太さんは幹線道路整備事業(須加地区)道路改良工事のそれぞれ担当技術者として、工事現場の安全管理や品質管理に向けた取り組みなどが高く評価されました。

行田市長から激励の言葉を受けた受賞者の皆さんは「このような賞を頂けたことに感謝している。今後も行田市のために尽力していきたい。」とそれぞれ抱負を語っていました。

▶問い合わせ 契約検査課検査担当(内線224)

新しく整備した公園の名称が「わくだま公園」に決定しました

若小玉地内において、行田富士見工業団地拡張地区産業団地整備事業により整備した公園の名前を「わくだま公園」に決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

▶応募件数 43件(市内31人、市外2人)※複数回答あり

▶決定理由 地元にゆかりのある名称であり、応募件数が最も多かったため

▶公園開設日 8月1日(金)

▶問い合わせ 都市計画課公園担当☎550-1550

「AIの活用による英語教育強化事業」の授業研究会を実施しました



授業研究会の様子

6月30日、西小学校でAI活用による英語教育授業研究会が行われ、市内の小学校の教員や中学校の英語教員、英語指導助手(ALT)などが参加しました。

この取り組みは、文部科学省が進める「AIの活用による英語教育強化事業」のひとつで、県内では本市が唯一採択を受け実施している事業です。従来の教員と英語指導助手による授業に、一人一人の学力に応じたAIを活用した発話などの学習を取り入れることで、児童生徒の学力の向上を図るものです。

授業では児童がタブレットを活用してAIとの対話を行いながら、「聞く」「話す」の練習を各自のペースで行い、意欲的に英語学習に取り組んでいました。

▶問い合わせ 教育指導課☎556-8316

東京電力パワーグリッド株式会社熊谷支社と災害時応援協定を締結しました



コミュニティタンクから水の供給を受けている様子

6月30日、東京電力パワーグリッド株式会社熊谷支社と「災害等発生時における消防用水等の確保に関する協定」を締結しました。

この協定は、火災、災害時において同社行田事務所コミュニティタンクを消防用水や生活用水に活用させていただくものです。これにより、被災時における市民生活の早期安定や速やかな復旧が図られます。

▶問い合わせ 危機管理課(内線281)

行田市成年後見センターを新設します

平成28年5月に「成年後見制度の利用の促進に関する法律」が施行され、各市町村は成年後見制度の利用の促進に関する政策について基本的な計画を定め、中核となる機関の設立など必要な体制の構築に努めることが求められることになりました。これを受け、本市では8月1日から行田市社会福祉協議会内に中核機関として「行田市成年後見センター」を設置します。

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分になった方が、安心して生活できるよう、権利擁護の支援および成年後見制度の利用相談の窓口として、ぜひご利用ください。

- ▶ **開設日** 8月1日(金)
- ▶ **開設場所** 行田市社会福祉協議会内(酒巻1737—1)
- ▶ **電話番号** 557—5400
- ▶ **相談時間** 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(年末年始・祝休日を除く)
- ▶ **その他** センターの運営は、行田市社会福祉協議会に委託します。

成年後見制度とは

認知症、知的障害、精神障害などの理由で、一人で決めることが心配な方々は、財産管理(不動産や預貯金などの管理、遺産分割協議などの相続手続など)や身上保護(介護・福祉サービスの利用契約や施設入所・入院の契約締結、履行状況の確認など)などの法律行為を一人で行うことが難しい場合があります。

成年後見制度は、こうした方々を法的に保護する目的で、援助者(成年後見人・保佐人・補助人)を家庭裁判所に選任してもらい、本人を法的に支援する制度です。

- ▶ **問い合わせ** 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線290)

優良運転者を表彰します

行田警察署および行田交通安全協会では、優良運転者の表彰を行います。これは同協会会員が長年にわたり安全運転に努め、交通事故防止に尽力した成果に対し、自主申告制度により表彰するものです。無事故・無違反が証明された場合に表彰が受けられます。

- ▶ **受付期間** 9月1日(月)～30日(火)午前8時30分～正午および午後1時～5時(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶ **表彰基準** ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の模範と認められる方
②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間、45年間50年間、55年間に分けて無事故、無違反の運転者
- ▶ **資格要件** ①同協会に入会している方
②令和2年10月以降に優良運転者として同警察署、同協会の表彰を受けていない方
- ▶ **申請方法** 同協会(行田警察署内)にある申請用紙および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入の上、運転免許証、同協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料670円を持参してください。
- ▶ **表彰** 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。
※表彰式は11月中旬を予定
- ▶ **申請・問い合わせ** 同協会(行田警察署内) ☎555—1112

ご活用ください 市民活動やる気応援助成金制度

地域のために活動するNPOやボランティアなどに助成金を交付します。また、これから活動を始める、あるいは活動を始めたばかりのNPO法人などの基盤整備にも交付します。

- ▶ **募集要項および提案書の配布場所** 市民活動サポートセンター(コミュニティセンターみずしろ1階)
※市ホームページからダウンロード可
- ▶ **申請方法** 事業提案をし、採択後に助成金の申請をしてください。
- ▶ **提案受付期間**
【第1期】9月6日(土)まで
【第2期】12月6日(土)まで
※期間中でも予算に達した場合は受付終了となります。
- ▶ **提案提出方法** 提案書に必要事項を記入し、添付書類を添えて持参、郵送、Eメールのいずれかの方法により提出してください。
【持参・郵送】〒361—0052 行田市本丸5—10 行田市市民活動サポートセンター
【Eメール】gyodashi-saposen@bz04.plala.or.jp
- ▶ **採択事業の決定** 行田市市民公益活動推進委員会による審査結果を踏まえ、可否を決定します。また、審査結果は、全ての団体に通知します。
- ▶ **問い合わせ** 市民活動サポートセンター ☎598—8616

行田市民便利帳を改訂します

市では、市民の皆さんの暮らしに役立つ情報を分かりやすく提供するため、市役所の各種手続きや地域の情報などをまとめた行田市民便利帳を作成・発行しています。

このたび、行田市民便利帳を最新の情報に改訂することとなりました(令和8年1月配布予定)。今回も、印刷から発行までの経費を広告料で賄い、世帯配布をします。市の費用負担を伴わない官民協働事業として株式会社サイネックスと協働で実施します。

事業者の皆さんへ

紙面に掲載する広告を募集しています

広告を掲載していただけの事業者を募集するため、募集期間中、株式会社サイネックスの営業担当者が店舗や事業所を訪問したり、ダイレクトメールを送付したりすることがあります。なお、広告掲載の申し込みは株式会社サイネックスをお願いします。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



令和5年に発行した
行田市民便利帳

- ▶ **募集期間** 9月上旬～10月下旬ごろ
- ▶ **申し込み** 株式会社サイネックス埼玉支店 ☎048—643—7120 【FAX】048—643—7123 【Eメール】s-saitama@scinex.co.jp

▶ **問い合わせ** 広報広聴課(内線318)

児童扶養手当、特別児童扶養手当およびひとり親家庭等児童養育手当の現況届・所得状況届の提出をお願いします

児童扶養手当、特別児童扶養手当およびひとり親家庭等児童養育手当を受給されている方は、現況届または所得状況届を提出する必要があります。該当する方には7月下旬に案内を送付しましたので、受付期間内に必ず提出してください。

▶ 受付期間

【児童扶養手当】8月1日(金)～31日(日)

※一部の対象者は申請期限が異なります。案内を必ずご確認ください。

【特別児童扶養手当】8月13日(水)～9月11日(木)

【ひとり親家庭等児童養育手当】8月1日(金)～31日(日)

▶ 受付時間

【月～金曜日】午前9時～午後5時(祝日を除く)

【日曜日】午前9時～正午

▶ 場所 子ども未来課

▶ 問い合わせ 同課手当・給付担当(内線292・297)

計量器(はかり)の定期検査を行います

この検査は計量法第19条に規定され、隔年で実施しているもので、計量器を取引・証明の用途で使用している事業者は受検する必要があります。

集合検査

▶ **日時** 9月10日(水)～12日(金)午前10時～正午および午後1時～3時

▶ **場所** 産業文化会館前ロータリー

▶ **対象** ひょう量250キログラム以下の機械式はかり

巡回検査

▶ **日時** 9月10日(水)～12月9日(火)(土・日曜日、祝日を除く)※日時指定不可

▶ **受検方法** 戸別訪問

▶ **対象** 電気式はかりおよびひょう量250キログラムを超える機械式はかり

▶ **問い合わせ** 商工観光課産業振興担当(内線5405)

子宮頸がん予防啓発プロジェクトの実施経過をお知らせします

「行田市子宮頸がん予防啓発プロジェクト」に参加した団体の1年間の取組内容および市での子宮頸がん予防ワクチン接種状況、子宮頸がん検診受診状況をお知らせします。

参加団体の主な取組内容

- ポスターやリーフレットの掲示
- リーフレットの配布
- 動画配信(YouTube)、ホームページに予防講座動画資料を掲載
- 従業員やその家族に子宮頸がん検診を含む女性健診の受診勧奨

子宮頸がん予防ワクチン接種状況

- 定期接種者延べ数557人(令和5年度443人)※対象者は小学6年生～高校1年生相当の女子
- キャッチアップ接種者延べ数1,707人(令和5年度518人)※対象者は高校2年生相当～平成9年度生まれの女性

子宮がん検診受診状況

- 受診者数714人

近年20代、30代の子宮頸がん患者が増加しており、参加団体の皆さんに子宮頸がん予防のための普及啓発活動を実施していただいています。

昨年度でキャッチアップ接種は終了となりましたが、特例として令和4年度から令和6年度に1回以上接種している方のみ、令和8年3月31日まで公費での接種が可能となりました。また、小学6年生から高校1年生相当の男性への任意接種の助成事業を開始しました。

また、市では20歳以上の女性を対象に子宮がん検診を実施しています。子宮頸がん予防ワクチン接種と2年に1回の子宮がん検診で子宮頸がんを予防しましょう。

▶ **問い合わせ** こども家庭センター ☎579—8033

住民基本台帳の一部の写しの閲覧者を公表します

令和6年度に住民基本台帳の一部の写しの閲覧を許可したものを公表します。

・住民基本台帳法第11条第1項によるもの…1件

申請者	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	閲覧に係る住民の範囲
埼玉県統計課商工・消費統計担当	全国家計構造調査	令和6年7月23日～25日	全国家計構造調査の調査単位区に設定された地域に居住しているもの

・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの…17件

申請者	委託者	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	閲覧に係る住民の範囲
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	NHK放送文化研究所 世論調査部	2024年全国放送サービス接触動向調査	令和6年5月21日	大字長野
(株)タイム・エージェンツ 埼玉営業所 営業所長 鎌田孝次	埼玉県企画財政部 計画調整課 課長 村井秀成	令和6年度県民満足度調査	令和6年5月29日	忍1丁目、持田3丁目、大字埼玉
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房 政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	国立公園に関する世論調査	令和6年6月3日	大字斎条
(株)サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士郎	内閣府政策統括官 付参事官 調査・企画担当 朝田将	首都圏の在宅における感震ブレイカーの普及状況などに関する調査	令和6年6月11日	大字持田、大字南河原
(株)サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士郎	埼玉県県民生活部 県民広聴課 課長 田辺勝広	令和6年度埼玉県政世論調査	令和6年6月17日	谷郷3丁目、城西1丁目
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	(株)野村総合研究所 常務執行役員 森沢伊智郎	日常生活に関するアンケート調査	令和6年6月20日	大字小針
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房 政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	国民生活に関する世論調査	令和6年7月8日	持田2丁目
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房 政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	男女共同参画社会に関する世論調査	令和6年7月18日	西新町
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房 政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	社会意識に関する世論調査	令和6年7月22日	棚田町1丁目
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房 政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	外交に関する世論調査	令和6年8月15日	大字中江袋
荒木上宿自治会		自治会敬老会事業における対象者の抽出	令和6年8月16日	昭和29(1954)年4月1日以前生まれ
西駒形自治会		自治会敬老会事業における対象者の抽出	令和6年8月21日	昭和29(1954)年4月1日以前生まれ
下埼玉自治会		自治会敬老会事業における対象者の抽出	令和6年9月10日・11日	昭和29(1954)年4月1日以前生まれ
一般社団法人新情報センター 事務局長 山本恭久	消費者庁 長官 新井ゆたか	調査の対象者名簿作成	令和6年9月11日	大字下忍
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	国立大学法人 東京大学 社会科学研究所 所長 宇野重規	社会階層と社会移動に関する全国調査	令和7年1月8日	大字小見
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	NHK放送文化研究所 世論調査部 世論調査部長 熊田佳代子	戦後80年に関する意識調査	令和7年3月12日	大字持田

▶問い合わせ 市民課窓口担当(内線244)

中学校部活動の「地域クラブ展開」の実証事業を開始します

中学校部活動の休日における「地域クラブ展開」の実証事業を9月から令和8年2月まで、ソフトテニスと剣道の2種目で実施します。

詳しくは市ホームページに掲載する他、保護者宛てに文書で通知します。

▶問い合わせ 教育指導課 ☎ 556—8316

下水道排水設備工事責任技術者 資格認定共通試験

▶試験日時 11月30日(日)

▶試験会場 聖学院大学(上尾市戸崎1—1)

▶受験資格 次のいずれかに該当する方

- ①高等学校の土木工学科またはこれに相当する過程を修了して卒業した方
- ②高等学校を卒業した方で、排水設備工事などの設計または施工に関し、1年以上の実務経験を有する方
- ③排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する方
- ④①～③に準ずる方

▶受験料 1万円

▶申し込み 8月21日(木)から下水道課で配布する受験案内を参照の上、9月30日(火)(消印有効)までに郵送により提出してください。

▶問い合わせ 同課普及促進担当 ☎ 564—0303

納期のお知らせ(8月分)

納付書や口座振替で納めていただく方(普通徴収)

市県民税・・・・・・・・・・・・・2期
国民健康保険税・・・・・・・・・・・・・2期
介護保険料・・・・・・・・・・・・・2期
後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・・・・2期

納期限 9月1日(月)

- ・市税などの納付には、「安心！確実！便利！」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 収納課(内線236・237)

年金からあらかじめ差し引かれる方(特別徴収)

8月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
- ②国民健康保険税
- ③介護保険料
- ④後期高齢者医療保険料

▶問い合わせ ①税務課(内線231)
②健康課(内線271)
③高齢者福祉課(内線277)
④健康課(内線227)

行田市中学校標準服を選定しました

制服の在り方検討委員会を設置し、中学校標準服のデザインを選定しました。

標準服のデザインはブレザータイプとし、性の多様性に配慮して、男女共に上着は同一デザイン、スラックスまたはスカートを自由に選択できます。

令和8年度から、市内6校で中学校標準服を制服として採用する予定です。なお、今回選定された標準服は、学校再編を見据えて導入するものではありません。



行田市中学校標準服

▶問い合わせ

教育指導課

☎ 556—8316

市内全中学校でフッ化物洗口を始めます

10月から市内全中学校でフッ化物洗口を実施します。

フッ化物洗口は、週に1回低濃度のフッ化物の水溶液10ミリリットルで1分間ブクブクうがいを行う洗口法です。日常の歯磨きや口腔ケアと併せることで虫歯予防や、虫歯の進行を抑制することができます。保護者の判断により希望する生徒に実施します。

今後も学校での歯科指導などを通して、健康な口腔環境の維持に取り組んでいきます。

▶問い合わせ 教育指導課 ☎ 556—8316

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 9月1日(月)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった場合は、下水道課までご連絡ください。

▶問い合わせ 同課業務担当 ☎ 564—0303

産業文化会館を臨時休館します

8月31日(日)は、設備点検の実施に伴う停電のため、臨時休館となります。

▶問い合わせ 生涯学習課 ☎ 556—8319

差別のない明るい人権尊重社会を目指して 8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

部落差別のない社会の実現に向けて

平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が、令和4年7月には「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」がそれぞれ施行されました。

この法律および県条例は、現在もなお部落差別が存在していることに鑑み、部落差別の解消に関して国および地方公共団体の責務を明らかにし、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

また、令和6年4月には「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されました。さまざまな問題を抱える女性を支援するための施策を推進し、人権を尊重していくことが求められています。

こうした中、市では法律や県条例の趣旨を踏まえ、人権教育・啓発、相談事業などを積極的に実施しています。

人権を守るために

市では、各地区人権教育推進協議会、公民館や自治会などのさまざまな団体の協力の下、各種研修会の開催や、人権リーフレットの配布、市ホームページを活用した人権課題の周知などに取り組んでいます。今後も全ての人の人権が守られるよう、人権擁護委員と連携し、あらゆる機会を通じて啓発活動を行っていきます。

人権標語の優秀作品がご覧になれます

市内の各小・中学校から応募のあった人権標語の優秀作品集は、市ホームページからご覧ください。



市ホームページ



困ったときは、一人で悩まず、相談を

- みんなの人権 110番 ☎ 0570—003—110
 - こどもの人権 110番 ☎ 0120—007—110
 - 女性の人権ホットライン ☎ 0570—070—810
- ※いずれも月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日・年末年始を除く）

- インターネット人権相談受付窓口「インターネット人権相談」で検索してください。

- Foreign-language Human Rights Hotline



外国人のための
人権相談



インターネット
人権相談

- ▶ 問い合わせ 人権・男女共同
参画推進課（内線221）

全国一斉「こどもの人権相談」 強化週間を実施します

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会では、こどもを巡るさまざまな人権問題に取り組んでいます。

このたび、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、通常の受付時間を延長するなどし、一人でも多くのこどもたちからの専用相談電話による相談を受け付けます。なお、法務局職員と同連合会こども人権委員会委員が相談に応じ、秘密は守られます。

- ▶ 期 間 8月27日(水)～9月2日(火)
- ▶ 受付時間 午前8時30分～午後7時※8月30日(土)・31日(日)は午前10時～午後5時
- ▶ 電話番号 0120—007—110※IP電話からは接続不可
- ▶ 問い合わせ さいたま地方法務局人権擁護課 ☎ 048—851—1000

8月は「人権尊重社会をめざす県民 運動強調月間」です

「人権尊重社会をめざす県民運動」は、さまざまな人権課題への理解を深め、「すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会」の実現に向けて、企業や民間団体・市町村を含めた県民総ぐるみで取り組む運動です。

人権啓発イベント「ヒューマンフェスタオンライン2025」

このイベントは人権メッセージ動画や人権クイズを通して、県民の皆さんに人権について身近に感じていただける内容となっています。

- ▶ 期 間 8月1日(金)～9月30日(火)
- ▶ 場 所 インターネット特設サイト
- ▶ テーマ インターネットによる人権侵害
- ▶ 内 容 人権メッセージ動画、人権啓発クイズ
- ▶ 問い合わせ 埼玉県人権・男女共同参画課 ☎ 048—830—2258

令和7年度第1回行田市人権教育講座 人権啓発映画『ひまわり』上映会

- ▶ 日 時 9月11日(木)午後1時30分～3時30分(午後1時開場)
- ▶ 場 所 「みらい」文化ホール
- ▶ 内 容 沖縄で実際に起きた2つの米軍機墜落事件をモチーフに、今の沖縄・日本に平和とは何かを問いかける基地と人間の壮大な物語(出演：長塚京三、須賀健太、能年玲奈、福田沙紀他)
- ▶ 対 象 市内在住・在勤の方
- ▶ 定 員 500人(入場整理券が必要)
- ▶ 入 場 料 無料
- ▶ 主 催 行田市教育委員会・行田市人権教育推進協議会
- ▶ 申し込み 8月18日(月)から生涯学習課で入場整理券を配布※無くなり次第終了
- ▶ 問い合わせ 同課人権教育推進担当 ☎ 556—8319

行田古墳フェスティバル「KOFUN de マルシェ」出店者募集

- ▶ **日 時** 10月19日(日)午前10時～午後4時(予定)
※荒天中止
- ▶ **場 所** さきたま古墳公園さきたま広場・新レストハウス側インターロッキング部分※出店の配置場所は選べません。
- ▶ **募 集 数** 30件程度※応募多数の場合抽選(市内在住者優先)とし、9月中旬に結果を通知します。
- ▶ **出 店 料** 3,000円(市外在住者は4,000円)※飲食物の出店不可、物販のみ
- ▶ **そ の 他** 出店に係る必要物品(テント、テーブル、椅子など)は各自持参してください。詳しくは市ホームページにある「募集要項」をご確認ください。
- ▶ **申し込み** 9月1日(月)までに商工観光課で配布している申込書(市ホームページからダウン

ロード可)に必要な事項を記入の上、直接または郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田古墳フェスティバル実行委員会事務局(商工観光課内)【FAX】553-5063【Eメール】syoko@city.gyoda.lg.jp

▶ **問い合わせ** 同事務局(商工観光課内)(内線5403)



市ホームページ



昨年の様子

キッズ&パパママ English Adventure In みらい

子どもたちが英語に慣れ親しむ機会を幼少期から充実させ、英語力を向上させるために図書館と中央公民館の共催で次の4講座を開催します。

講 座 名	対 象	日 時	場 所	内 容
Kids Cinema Club (はらぺこあおむし鑑賞)	市内在住幼児・小学生、保護者(自由参加)	9月14日(日) 午後2時～2時30分	図書館児童コーナー	はりえ絵本作家エリック・カールの愛・夢・希望・自然などをテーマとした5作品を英語で上映する。
英語で歌おう ディズニーソング!	市内在住小学生(定員15人) ※保護者見学可	9月14日(日)・21日(日) 午前10時～11時30分	中央公民館 レクリエーション室	ディズニーソングを歌って、楽しく英語を学ぶ。 講師：諏訪桃子さん
Let's Enjoy English!	市内在住小学生(定員20人) ※保護者見学可	9月15日(月) 午前10時30分～正午	中央公民館 レクリエーション室	日常の英語に触れながら、英語の基礎を楽しく学ぶ。 講師：レガスピ キャセリン マナロ さん
英語であそぼう Let's Play In English!	市内在住幼児・小学生、保護者(自由参加)	9月21日(日) 午前11時～	図書館児童コーナー	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせを通してネイティブ・ワールドを体験する。 講師：レガスピ キャセリン マナロ さん

▶ **申し込み・問い合わせ** 8月1日(金)午前9時から二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信または電話で図書館☎556-4227※「英語で歌おうディズニーソング!」については電話で中央公民館☎556-2649



市公式LINE

▼問い合わせ
95300 環境課 ☎5561

さしあげます

▷子ども用め椅子 ▷子ども用テーブル付きハイチェア ▷座卓 ▷子ども用自転車 ▷ペット用トイレ ▷食器棚 ▷クリスマスツリー ▷本棚▷シングルベッド ▷おもちゃケース ▷温冷風機 ▷神棚 ▷災害用ラジオライト ▷サーキュレーター ▷テレビ ▷電気あんか ▷布団クリーナー ▷ポータブルDVDプレーヤー ▷保温加温トレー ▷マッサージチェア ▷餅つき機

ゆずってください

▷子ども用三輪車 ▷ノートパソコン ▷ガーデンシンク(硬質)▷自転車▷食器棚▷マージャンパイ▷ガーデン用テーブルセット▷ソファ(2人掛け)▷ソファ(3人掛け)

不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。なお、登録期間は3カ月です。



今月は、義務教育学校における学び舎について紹介します。

人工知能、ビッグデータ、ロボティクスなどのデジタル技術が高度化し、社会のあり方が大きく変化しつつあります。

こうした状況を踏まえ、学校では、GIGAスクール構想による1人1台端末と高速ネットワーク環境の下、一人一人のペースに合わせた「個別最適な学び」と、クラスメートと共にデジタル上で共同作業を実施する「協働的な学び」を一体的に充実させていくことが求められています。また、デジタル技術を活用することで、教室などの特定の空間だけでなく、校内のあらゆる場所を学びの場とすることが可能となり、子どもたちの学びのスタイルも変化しています。そこで、国では、新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について、既成概念にとらわれずに、学校施設全体を学びの場として創意工夫を凝らしながら整備することを示しています。

こうした新しい時代の学びを実現するため、再編後に設置する義務教育学校では、デジタル技術を活用した多様な学びが展開できるよう、



柔軟で創造的な学習空間を整備したいと考えています。また、学年を越えた交流を促進するオープンスペースを確保するなど、9年間における教育活動の充実が図れるよう必要な諸室を配置していきます。

例えば、学校図書館をコンピュータ室と関連付けて整備し、学校の中核的機能として位置付けていくことが考えられます。市では、特色ある教育として「ふるさと学習」を掲げ、協働的な課題解決型学習を実施していくことを目指していますが、学校図書館を有機的に他の機能と組み合わせて整備することで、ICTを活用しながら、「調べる」、「まとめる」、「発表する」などの学習活動が効果的に行えるようになると考えています。

このように、再編後の新しい学校の開校に向けて、施設整備にも力を入れ、子どもたちが「また明日も行きたい」と思える魅力ある義務教育学校を設置していきます。

▶問い合わせ 教育総務課学籍・学校再編担当
(内線 5307)

各種相談 (8月15日～9月14日)

相 談	場 所	期 日	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	8月26日(火) 予約は8月1日(金)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		9月11日(木) 予約は8月15日(金)から	午後1時30分～4時	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	8月18日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	9月10日(水)※予約制	午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉 支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
人権	南河原隣保館	9月10日(水)	午後1時30分～3時30分	人権・男女共同参画 推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士 会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月19日(火)、9月2日(火)・9日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

※一部の相談についてはメールでの問い合わせもできます。詳しくは、市ホームページをご確認ください。



子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 8月22日(金)午前9時30分～11時
内 容 お子さんの体重測定や育児相談
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日 時 8月19日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(中期)教室(要申し込み)

日 時 8月20日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 8月26日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

4カ月児健診は、赤ちゃん訪問時にお知らせします。離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診については、対象者に通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ 同センター ☎ 579-8033

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日 時 8月29日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 市役所201A会議室
内 容 保健師、管理栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、お口の健康などについての相談
問い合わせ 健康課(内線361～364)

集団検診の日程追加のお知らせ

日 時 令和8年2月3日(火)午前9時～午後0時30分
場 所 VIVAぎょうだ
検診内容 肺がん、胃がん(胃部レントゲン検査)※組み合わせも可
対 象 市内在住40歳以上の方(男性のみ)
費 用 無料
申し込み 8月20日(火)からコールセンター ☎ 0120-973-493 または二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信してください。
問い合わせ 健康課保健事業担当(内線361～364)



Web予約フォーム

みんなの保健室

子どもの健康についての問い合わせ
こども家庭センター(保健センター内)
長野2-3-17 TEL: 579-8033

おとなの健康についての問い合わせ
健康課(市役所4番窓口)
本丸2-5 TEL: 556-1111
(内線361～364)

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
8月17日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
8月24日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
8月31日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月 7日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月14日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、埼玉県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

在宅医療窓口

「病気があるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

- ・行田市在宅医療・介護連携支援センター
☎ 553-2003
- ・相談時間 午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎ 080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

〈健康づくりチャレンジポイント認定講座〉
**人生100年時代！くらしに役立つ
 睡眠と健康の知恵袋講座**

睡眠と健康は密接に関係しています。健康の三大要素である休養(睡眠)について学習してみませんか。

日時 8月26日(火)午前10時～正午
場所 産業文化会館 2B会議室
対象 市内在住の方
定員 30人(先着順)
費用 無料
持ち物 筆記用具
申し込み・問い合わせ



電子申請・届出
サービス

行田市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法で健康課(内線 361 ～ 364)

〈健康づくりチャレンジポイント認定講座〉
**健康づくりのための教室
 「ワクチン・おくすり手帳」**

埼玉県立循環器・呼吸器病センターの薬剤師を講師として招き、薬について分かりやすく解説します。

日時 9月16日(火)午前10時～11時30分
場所 商工センター 401 研修室
対象 市内在住の方
定員 50人(先着順)
費用 無料
持ち物 筆記用具
申し込み・問い合わせ



電子申請・届出
サービス

行田市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法で健康課(内線 361 ～ 364)

**その言い争い子どもの心を深く傷つけます
 ～子どもの目の前での夫婦げんかは「心理的虐待です」～**

配偶者やパートナーへの暴力(DV)が子どもの前で行われることを「面前DV」といいます。

たとえ直接暴力をしていなくても、見聞きするだけで強い不安や、夜泣き、学校生活への影響など、子どもの心と成長に長く残る傷になることがあります。このような行為は、児童虐待(心理的虐待)に当たります。

子どもを守るためにできること

- ・子どもの前での暴力や怒鳴り合いは絶対にしない
- ・感情的になりそうなときは距離を置く
- ・暴力のある関係に悩んだら、抱え込まずに相談する

心配なとき・見かけたときはご相談を

児童相談所虐待対応ダイヤル ☎ 189(いちばやく)

- ▶ **通話料** 無料
- ▶ **その他** 24時間対応。匿名での相談也可
- ▶ **問い合わせ** こども家庭センター ☎ 579—8033

いきいき元気・サポーターを募集しています

市および行田市社会福祉協議会では、高齢者をはじめとした皆さんのちょっとした困りごとをお手伝いする「いきいき・元気サポーター」を募集しています。

- ▶ **応募資格** ボランティアに意欲のある20歳以上の方
- ▶ **活動内容** 部屋の掃除、ゴミ出し、外出の付き添い、買い物代行、洗濯や布団干し、話し相手、見守りなど
※内容や活動する日時は支援を希望する方と調整の上決定します。
- ▶ **謝礼** 1時間当たり1,000円または750円(行田商店共通商品券で支払い)
※活動内容により金額が異なります
- ▶ **応募方法** 登録申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、高齢者福祉課または同協議会に提出してください。
- ▶ **その他** サポーターの皆さんに安心して活動していただけるよう、定期的に研修会を開催しています。
- ▶ **問い合わせ** 同課高齢福祉担当(内線 225) または同協議会 ☎ 557—5400



市ホームページ

**女性活躍推進事業セミナー
 「パーソナルカラー診断体験講座～色の効果で魅力アップ～」**

- ▶ **日時** 8月30日(土)午前10時～正午
- ▶ **場所** VIVAぎょうだ2階学習室
- ▶ **内容** パーソナルカラー診断を通じて自己理解と自己表現力を高める他、オフィスや日常生活でも役立つ知識について学び、グループワークを行う。
- ▶ **講師** ナリシマアキエさん(日本パーソナルカラー協会認定講師)
- ▶ **対象** 市内在住・在勤・在学の方
- ▶ **定員** 20人(先着順)

- ▶ **参加費** 500円
- ▶ **持ち物** 筆記用具
- ▶ **その他** ひととき保育(2歳以上の未就学児)が可能です。
※8月16日(土)までに申し込み
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 8月5日(火)午前9時～8月26日(火)に行田市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法でVIVAぎょうだ ☎ 556—9301



電子申請・届出
サービス

来て! 見て!

図書館

と し ょ かん

開館時間

午前9時～午後7時

休館日

8月 4日(月)・12日(火)・18日(月)・
25日(月)、

9月 1日(月)・ 2日(火)・ 8日(月)

※休館日の図書の返却はブックポストをご利用ください。

●図書館●

佐間3-24-7(「みらい」内)

TEL:556-4227

FAX:555-3770



第12回行田市図書館を使った調べる学習コンクール

日頃感じる分からないことや不思議に思うことを図書館の本を使って調べ、分かったことを作品にしてみませんか。図書館では参加作品を募集しています。

- ▶募集期間 8月1日(金)～9月12日(金)
- ▶応募作品 図書館の本などを活用し「調べた情報をまとめた作品」や「夏休みの自由研究作品」
- ▶応募資格 市内在住の小学生
- ▶応募方法 市内に通学している方は学校に、市外に通学している方は図書館に提出してください。
- ▶その他 上位の作品(優良賞)は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールの三次審査に推薦されます。

調べ方が分からないときは図書館に相談してください

コンクールに応募したいけれど初めてで不安な方など、調べる学習に関するサポートをします。

- ▶時間 午前10時～午後4時の間
- ▶対象 市内在住の小学生(保護者同伴可)
- ▶場所 図書館内
- ▶その他 事前に図書館に電話してください。

大人のためのミニ朗読会「夏」

- ▶日時 8月17日(日)午後1時30分～2時40分(午後1時から開場)
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶内容
 - ・「とあるひととき」より『夕暮れの、どんな空を見ても』川上未映子/著 平凡社
 - ・「ショートショート」より『開けてはならない』新津きよみ/著 光文社
 他2作品を朗読します。
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶協力 行田朗読の会
- ▶その他 申し込み不要です。

夏休みに図書館で勉強をお考えの方へ

図書館では、学習専用席28席と学習(勉強)・資料閲覧のどちらでも利用できる学習閲覧席12席を用意していますので、ぜひご利用ください。

※その他の場所での勉強はご遠慮いただいています。

行田歴史系譜

377

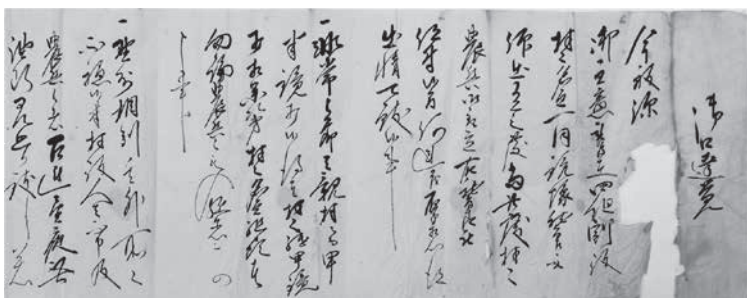
資料がかたる行田の歴史

77

幕末の農兵と忍藩

農兵とは領主の軍事力補填や領内の治安維持のため、農民に軍事訓練を施したものです。慶応2(1866)年6月に起こった武州世直し一揆では、武蔵・上野内の諸藩や幕府の歩兵、八王子千人同心の他、伊豆・山代官配下の農兵たちも鎮圧に加わり、その存在が注目されました。忍藩でも慶応3(1867)年5月に農兵を組織することになりました。当初は行田町から人選された47人が本陣に呼び出され、銃隊の稽古が命じられました。その時の記録である「銃隊一件記書」には、稽古に参加した町民の名前が出ています。これを見ると大沢久右衛門や綿屋儀助、橋本槌三郎、橋本茂七、山田清兵衛といった大店の子弟が参加しています。藩の命令で組織したのですから、最初は有力町人の身内が参加したのでしょう。稽古は佐間村の天神社の裏にあった安養院という寺で行われました。

なりました。同年12月に藩から出された「御口達覧」には、今回藩主の命令により農兵を取り立てて稽古することになったので、よく心得て対応するようにとあります。編成は城付四組(佐間組・持田組・谷郷組・血尾組)ごとに行われたようで、非常時には親村(割役名主がいる村)でそれぞれ半鐘を鳴らすので、各村はそれを受けて半鐘を鳴らし、農兵は駆け付けるといわれています。また、村役人は農兵を引き連れて昼夜油断なく見回りをし、不審者がいれば、取り押さえるようにとあります。農兵は治安維持にも一役買っていたようです。慶応3(1867)年12月といえば、大政奉還の2カ月後であり、藩主松平忠誠も軍勢を率いて上洛しました。まさに風雲急を告げる激動の時代を背景として忍藩の農兵は編成されていったのでした。



御口達覧(郷土博物館保管)

(郷土博物館 鈴木紀三雄)



後藤運送株式会社

熟練の技が光る運送技術

誰もが知っているポピュラーな楽器『ピアノ』。小型の電子ピアノからコンサートホールで使われるようなグランドピアノまでその種類は多く、大きさや重さもさまざまです。今月はそんなピアノを専門的に運送する後藤運送株式会社を紹介します。

同社は当初酸素ボンベや木材、ダンボールなどの運送会社として先代の後藤茂さんが創業しました。この運送業で業績を伸ばす中、取引先企業から新たな事業としてピアノ運送を紹介されたことを契機に、昭和52（1977）年12月から埼玉県内初のピアノ専門の運送会社に事業を転換。現在は2代目の後藤勝彦さんが事業を引き継いでいます。

主な事業はピアノの購入や引っ越しに伴う運搬の他、イベントやコンサートで使用するグランドピアノの運搬です。50年近くピアノの運送を専門に行ってきた同社の実績と経験、そして従業員の熟練された技が評価され、音楽教室などからのリピーターや利用者の口コミでその評判は広がっています。

こうした評判もあり、ピアノの運搬に困った人からの依頼も多いそうです。例えば、顧客が他の運送会社に依頼したと



会社プロフィール

代表取締役 後藤 勝彦

【事業内容】ピアノなどの運送・移動、保管・修理、調律、販売

【所在地】持田 639

ころ、住宅の2階にピアノを上げることができず玄関前に放置されたケースや、部屋にピアノを搬入できず集合住宅の共用通路に放置されたケースなど急遽対応することも多いとのこと。代表取締役の後藤さんは「ピアノ運送専門といっても技術不足の業者もいます。私たちは経験豊富な従業員が揃っていますので安心してお任せください」と語ってくれました。狭小住宅や窓のない部屋への搬入、コスト面から狭く作られた防音室への搬入など作業が難しい場面もある中、通常の作業では入らない場所にもピアノを解体して搬入後に再度組み立てたり、ピアノを立てて搬入したりするなど、精練された技術を生かして迅速かつ丁寧な作業を行っています。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。

特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課（内線318）までお寄せください。

俳行 ぎょうだ はいだん 壇田

俳句応募方法

一人3句以内。住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、はがきまたは封書で広報広聴課まで。※毎月末日必着
なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

巡行の山車に付きゆく肩車

谷郷 羽石 芳道

【句評】夏は祭りの季節である。日本中で大小の祭事が展開され、多くの人々が熱中する。その中心は山車であり神輿といえるだろう。渦中で引つ張ったり担いだりする者、遠まきに見学する者など楽しみ方はそれぞれであるが、掲句は後者である。子どもを肩車しながら山車の後をついて行く。ほのぼのとした光景である。単純な描写が絶妙でさまざまな想像を生む。

夏の雲一揆帰りのトラクター

小見 川島 盾子

【句評】永田町に戦車のごとく農機を連ねてデモ行進する農民の抗議をテレビで見たことがある。まさに現代版農民一揆である。今年は米価の高騰が社会問題となり、国の備蓄米が放出された。日本人の主食である米ぐらゐは安定供給して欲しいものである。「揆から戻った農機はまた黙々と農作業に精を出す。空には不穏な入道雲が隙をうかがっている。嫌な世の中だ。」

梅雨晴間傘を竹刀に下校の子

持田 小倉 繁三

【句評】今年の梅雨は猛暑の合間に集中豪雨が襲うというまさに男梅雨である。雨が止むと傘を刀代わりにわんぱく共が駆け巡る。昔懐かしい光景である。今ではゲームに熱中する子ばかりで、チャンバラごっこをする姿はとんと見かけられることはない。郷愁の一句かもしれないが子どもらしく以前のようにはと願わずにはいられない。

余り苗畔際にさし田植終ふ

棚田町 川鍋 幽覚

麦秋や今日もいつものバス走る

門井町 宮田 淑尚

ほおずきを鳴らして母の得意顔

藤原町 斎藤雄次郎

しづき浴び声も弾ける船下り

富士見町 森 節子

梅雨散歩転ばぬ先の杖もちて

忍 伊藤 誠一

五月雨や友の棺のかな手本

持田 田口 康子

花手水もつれるやうに夏の蝶

栄町 柏木 静枝

（三沢一水選評）



7/5
SAT

子ども大学ぎょうだ

ものづくり大学で令和7年度子ども大学ぎょうだが開校しました。

これは子どもたちの知的好奇心を刺激する学びの機会を提供することを目的に、ものづくり大学、行田市民大学、市教育委員会が連携して実施するもの。今年度は28人が入学し、これから始まる大学教授による講話や専門家による体験型授業などに期待を膨らませている様子でした。



6/27
FRI

食生活改善推進員 養成講座開講式

食生活改善推進員養成講座の開校式と第1回目の講座がVIVAぎょうだ調理室で行われ10人が参加しました。

講座では食生活改善推進員の役割や生活習慣病予防について学んだ他、バランス食レシピの調理実習を行いました。鶏肉のソテーや野菜のマリネなどのメニューを参加者が協力して調理し、楽しく実践的に学びながら食生活改善推進員への一歩を踏み出しました。



7/2
WED

幼児食教室

保健センターで幼児食教室が開催されました。

この幼児食教室は今年度から新たに開始した取り組みで、管理栄養士や歯科衛生士が離乳食から幼児食に移行する際の注意点などについての講話や相談を行うもの。

当日は9組の親子が参加し、子どもが食事する際の正しい姿勢や楽しくできる歯磨きの仕方など、子どもの食に関する説明を熱心に聞いていました。



6/28
SAT

第32回行田市綱引き大会

行田グリーンアリーナで行われた第32回行田市綱引き大会に29チーム、計269人の小学生が参加しました。低学年は1チーム6人、中学年以上は8人で対戦し、各ブロック上位1チームが決勝トーナメントに進み優勝を争いました。

子どもたちが力いっぱい綱を引き合う熱戦の数々に、大きな声援を送る仲間や観客らは、その勝負の結果と一緒に一喜一憂していました。



7

5

SAT

「足袋蔵のまち」 スタンプラリー

23カ所の足袋蔵や日本遺産構成文化財などを巡ってスタンプを集めるイベントが行われました。

参加者らは、各種イベントや浴衣の着付け体験が行われている歴史的建造物などを見学しながら巡りました。

また、ワークショップ「蔵乃七タ〜願いをこめて〜」を開催した足袋蔵ギャラリー門では書道アートや風鈴への色付け体験が行われ、多くの人でにぎわいました。



7

5

SAT

社会を明るくする運動

「みらい」文化ホールで令和7年度 第75回“社会を明るくする運動”行田地区大会が開催されました。

当日は薬物乱用防止のための支援募金や女声合唱団による演奏が行われました。元埼玉県警察官の中山稔さんによる講演では、現役時代の経験を踏まえ、多くの来場者に受刑者が就労して社会に出ていくことの必要性を訴えました。



6

28

SAT

行田市水防演習

須加地内の利根川河川敷で行田市水防演習が実施されました。

この演習は水防知識や技術の向上、水防体制の確認・強化を図るために行われ、当日は市内の消防団員102人が参加しました。参加した消防団員らは、行田県土整備事務所の職員から指導を受けながら、洪水や堤防の決壊に備え、積み土のう、シート張り工法などの訓練に励んでいました。



7

6

SUN

第28回ときめき レインボーフェスティバル

行田市・南河原村合併20周年記念第28回ときめきレインボーフェスティバルが産業文化会館で開催され、9団体が合唱や演奏、ダンスなどを披露しました。

日本舞踊では、扇子や布晒ぬのぞらしなどを使用しながら物語の場面を表現し、華やかにステージを彩りました。休憩時間にもフラダンス講座などが行われ、来場者の心をときめかせるステージが展開されました。





水道週間ポスター展【金賞・銀賞・銅賞】入選作品

6月1日から7日まで「透き通る 誇れる水に 感謝する」をスローガンに、第67回水道週間が全国一斉に行われました。本市ではその一環として、市内小・中学生による水道週間ポスター展を5月31日から6月8日まで 教育文化センターみらいを会場に開催しました。応募作品249点のうち、入選作品を紹介します。

小学生の部 入選作品



金賞

東小学校 5年
江森 豊治



銀賞

南小学校 4年
河野 遥真



金賞

西中学校 3年
斉藤 ゆみ



銀賞

長野中学校 3年
菊地 紗苗



銀賞

桜ヶ丘小学校 5年
松本 百花



銅賞

西小学校 6年
吉澤 結愛



銀賞

西中学校 2年
巢瀬 ひより



銅賞

長野中学校 2年
福田 知愛



銅賞

南小学校 4年
野呂 亜華里



銅賞

桜ヶ丘小学校 5年
篠塚 いろは



銅賞

西中学校 3年
野村 彩葉



銅賞

西中学校 3年
横田 希実

(敬称略)

水道週間ポスター展【佳作】入選作品

表紙に引き続き、佳作入選作品を紹介します。

中学生の部 入選作品



佳作 長野中学校 3年
森 美咲

小学生の部 入選作品



佳作 西小学校 5年
菊地 璃夢



佳作 東小学校 5年
中島 杏

小学生の部 入選作品



佳作 桜ヶ丘小学校 5年
若林 陽祐



佳作 西小学校 6年
堀部 らら



佳作 西小学校 5年
高橋 帆音



佳作 西小学校 6年
篠崎 音乃羽



佳作 太田小学校 5年
松井 翔平



佳作 太田小学校 5年
中村 鎧大



佳作 太田小学校 5年
竹澤 玲奈



佳作 太田小学校 5年
相上 圭悟

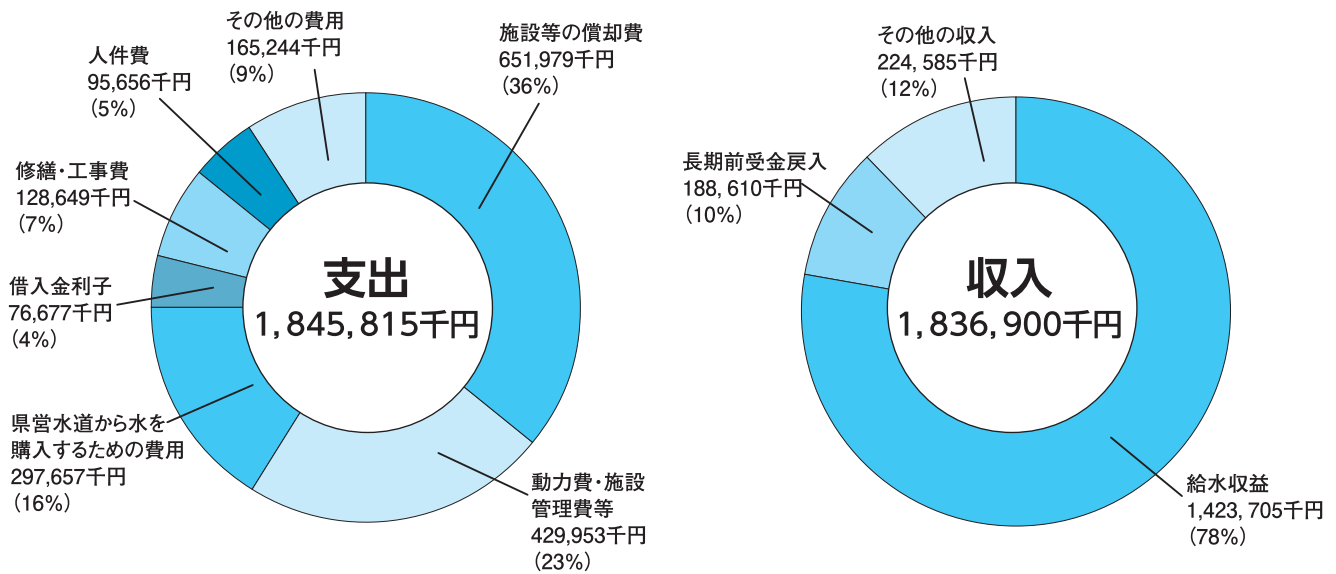
暮らしを支える水道水

水道事業の経営は、市民の皆様からお支払いいただいた水道料金収入等で経費をまかなう「独立採算制」を基本としています。

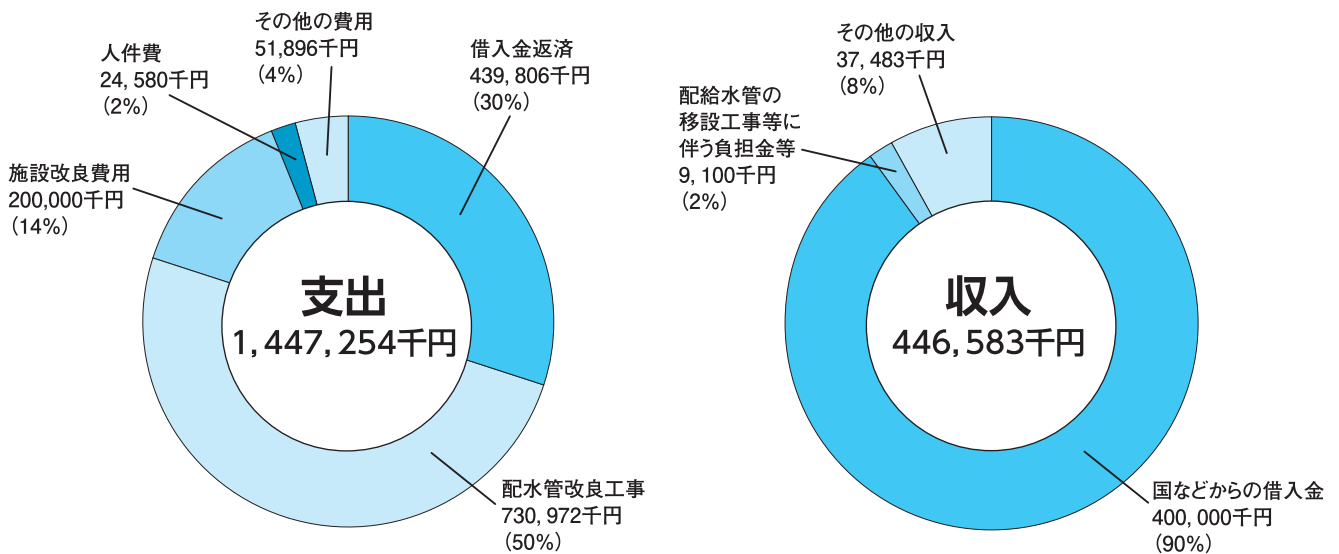
安全な水道水を安定してお届けするために、水道施設の整備を推進するとともに、老朽化した水道管を更新するための布設替工事を引き続き行ってまいります。

令和7年度予算の概要

水をお届けするための予算

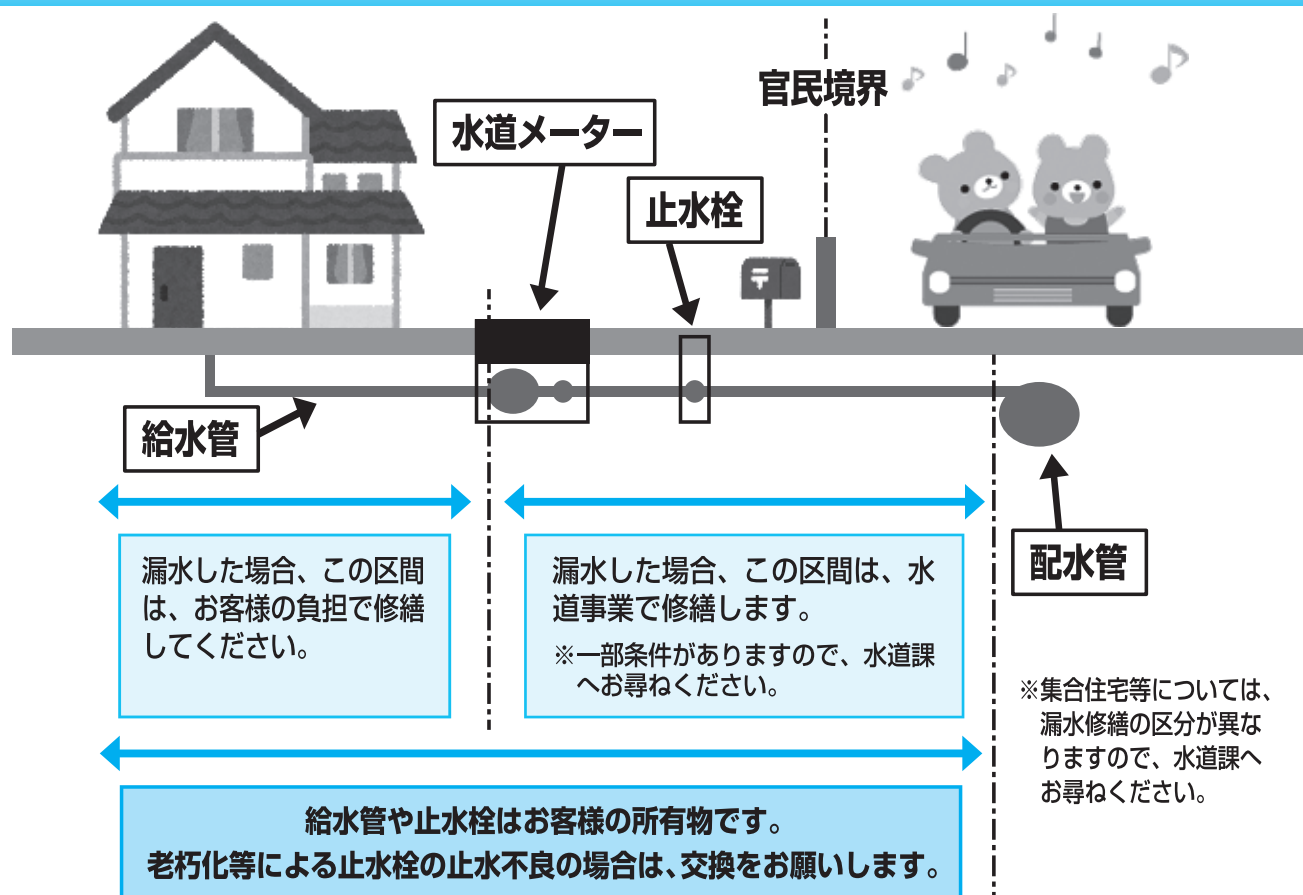


施設を維持するための予算



収入が支出に対して不足する額1,000,671千円は当年度分損益勘定留保資金や建設改良積立金などで補てんします。

皆様がお使いになっている給水管の漏水修繕区分について



夜間納付窓口のご利用を

水道料金のお支払いのため、下記のとおり夜間納付窓口を開設していますので、ご利用ください。

年	月	開設日（火曜日）	
令和7年	8月	5日(火)	19日(火)
	9月	2日(火)	9日(火)
	10月	7日(火)	21日(火)
	11月	11日(火)	18日(火)
	12月	2日(火)	16日(火)
令和8年	1月	6日(火)	20日(火)
	2月	3日(火)	17日(火)
	3月	3日(火)	17日(火)
場 所：行田市大字前谷1番地1 水道庁舎（西部配水場内）			
時 間：午後7時まで			

水道メーターの交換にご協力を

水道課では、通年にて順次、水道メーターの交換を実施しています。

該当するご家庭には、事前に「水道メーター交換のお知らせ」を郵送し、水道課から委託を受けた行田市水道工事業協同組合に加盟する工事店が交換に伺います。

交換作業の前にはお声がけするようにいたしますが、ご不在の場合でもメーター交換をさせていただきますので、ご了承ください。

交換作業中は、受水槽を設置している場合を除き、約5～15分間断水いたします。

また、メーター交換後に水道を使用されるときは、空気の混入による白い濁り水等が出る場合があります。水洗トイレ、湯沸かし器、浄水器などは「濁り水」で目詰まりを起こす恐れがありますので、お使いになる前に、これらの器具がついていない蛇口から水を出し、水がきれいになったことを確認してからお使いください。

水道メーターの検針にご協力を

検針員が2ヶ月に1度、水道メーターの検針に伺います。水道メーターの検針は、お客様がご使用になった水量を確認し、水道料金を計算する大切な作業です。検針を正確に効率よく行えるようご協力をお願いします。

- ・メーターボックスの上に車や物等を置かないでください。
- ・メーターボックスの中はときどき掃除しておきましょう。
- ・建物の増・改築の際、メーターボックスは屋外の検針しやすい場所に移設してください。なお、工事は、指定工事事業者へご依頼ください。
- ・動物は、出入り口やメーターボックスから離れた所につないでください。

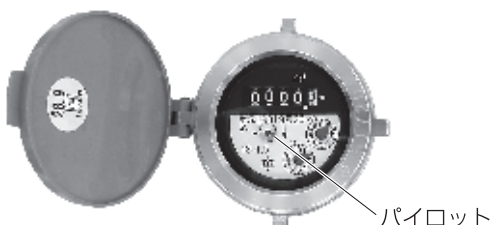


漏水は毎月チェックし早めの発見を

水道メーターより宅内側で漏水が発生した場合、水道料金はおお客様のご負担になります。なお、地下等で発見が難しい漏水は、水道料金の一部が軽減対象となる場合があります。早期発見のため、定期的に水道メーターの確認をお願いします。

確認方法

- ①すべての蛇口を閉める
- ②水道メーターのパイロットを確認する
- ③パイロットが回転していれば漏水の可能性あり
- ④漏水の修繕は、行田市指定給水装置工事事業者へ（修繕費用は全額お客様負担です）



水道の使用開始・中止は必ずご連絡を

- ①水道の使用を開始するときは、使用場所の住所、使用開始日、使用者氏名、連絡先の電話番号をご連絡ください。
 - ②転居などで水道の使用を中止するときは、住所、氏名、お客様番号、使用中止日、転居先住所、連絡先の電話番号をご連絡ください。
 - ③開始・中止の受付は、水道課窓口、電話、インターネットでできます。
- また、インターネットによる電子申請や行田市公式LINEアカウントをご利用いただけますと、原則24時間365日いつでも手続きが可能です。

【電子申請はこちらから】



【行田市公式LINEアカウント友だち登録】

- 1.LINEアプリを起動し、「友だち追加」画面へ移動する。
- 2.「QRコード」を選択して、QRコードリーダーを起動する。
- 3.下のQRコードを読み取る。



納期限内のお支払をお願いします

水道料金のお支払いは、納入通知書に記載されている納期限内にお願いします。納入通知書に記載してある取扱金融機関並びにコンビニエンスストアでお支払いいただけます。水道料金の納入がない場合には、給水を停止する場合がありますので、ご注意ください。

水道課では便利な口座振替のご利用をおすすめしています。水道料金の領収書、通帳及び通帳にご使用の印鑑を持って納入通知書裏面に記載してある取り扱い金融機関（川口信用金庫を除く）の他、全国のゆうちょ銀行・郵便局、中央労働金庫でお申し込みください。

行田市指定給水装置工事事業者一覧【行田市内、市外(一部)】

水廻りに問題がありましたら、下記一覧やホームページをご利用ください。

順不同 令和7年7月1日現在

事業者名	電話番号	事業者名	電話番号
(株)清水アーネット	048-556-5151	(有)橋本電気商会	048-557-2840
(有)茂木水道工業所	048-556-3079	森設備(株)	048-556-2300
(有)加村工業	048-556-2912	(株)タカスイ設備	048-501-5694
(株)松本設備	048-554-1916	関口農機具店	048-557-3297
(有)行田設備	048-556-1764	永光建設(株)	048-557-2228
(株)太陽冷熱	048-554-6208	(有)新井清掃	048-554-3873
(有)春田水道	048-556-7370	(株)協亜建設	048-559-0603
小林設備工業(株)	048-554-6433	神明工坊	048-559-2469
(有)クリハラ設備	048-556-5393	ダイセーExt(株) 埼玉事業所	048-598-4353
クマキ工業(株)	048-556-3078	(株)川田工業	048-554-5576
飯塚設備	048-557-1913	門井電気商会	048-556-3120
木村工業(有)	048-559-4144	(有)伊藤建設	048-559-3328
大山設備工業所	048-557-0543	行田建匠	048-553-4604
(株)瀬山設備	048-559-3443	ダイユーホーム	080-3343-2876
(株)イシワタ 行田支店	048-558-1515	太田設備	048-554-9175
一功工業	048-559-4368	中新土建工業(株)	048-557-0055
(株)浜田設備	048-559-0267	川久保住設	048-500-9079
アグゼ(株)	048-555-3459	小和瀬工業	048-598-5572
(有)稲原商店	048-556-3278	(株)SSKサービス	080-6689-9808
サイカン工業(株)	048-553-0111	(株)IDEAL	0120-777-035
(有)田中設備	048-554-2416	タカイ設備(株)	0270-76-3539

網掛（青）：令和6年7月以降に行田市指定給水装置工事事業者となった業者

◆すべての行田市指定給水装置工事事業者一覧【行田市内・市外】は、ホームページでご覧いただけます。

市水道課職員を装った訪問販売等にご注意ください

「市水道課から来ました」「市水道課ですが」などと、あたかも水道課職員のように装い、水道の蛇口の修理や清掃等をあっせんする訪問者の情報が寄せられています。

市では、このような訪問は行っておりませんのでご注意ください。

なお、不審な訪問があった場合には、下記までご連絡ください。

〈連絡先〉 都市整備部 水道課 電話 048-553-0131
行田警察署 電話 048-553-0110



水道だよりに広告を掲載しませんか

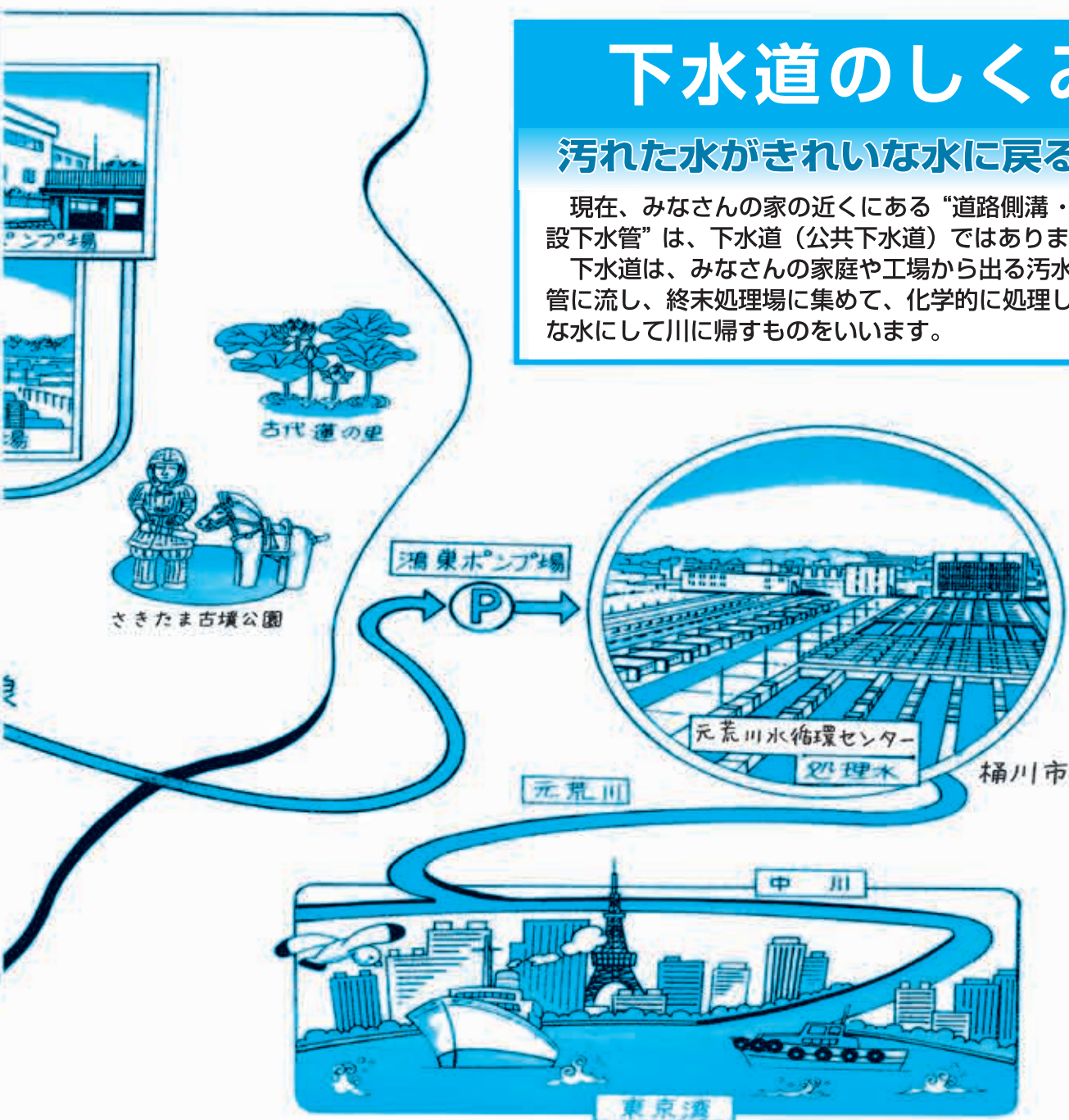
水道課が発行する水道だよりへの有料広告を募集しています。詳しくは水道課へお問い合わせください。

下水道のしくみ

汚れた水がきれいな水に戻るまで

現在、みなさんの家の近くにある“道路側溝・水路・私設下水管”は、下水道（公共下水道）ではありません。

下水道は、みなさんの家庭や工場から出る汚水を下水道管に流し、終末処理場に集めて、化学的に処理し、きれいな水にして川に帰すものをいいます。



●川をきれいに

下水道の整備により、これまで川を汚す主な原因であった生活雑排水が、川に流れ込まなくなりますので、川がきれいになります。

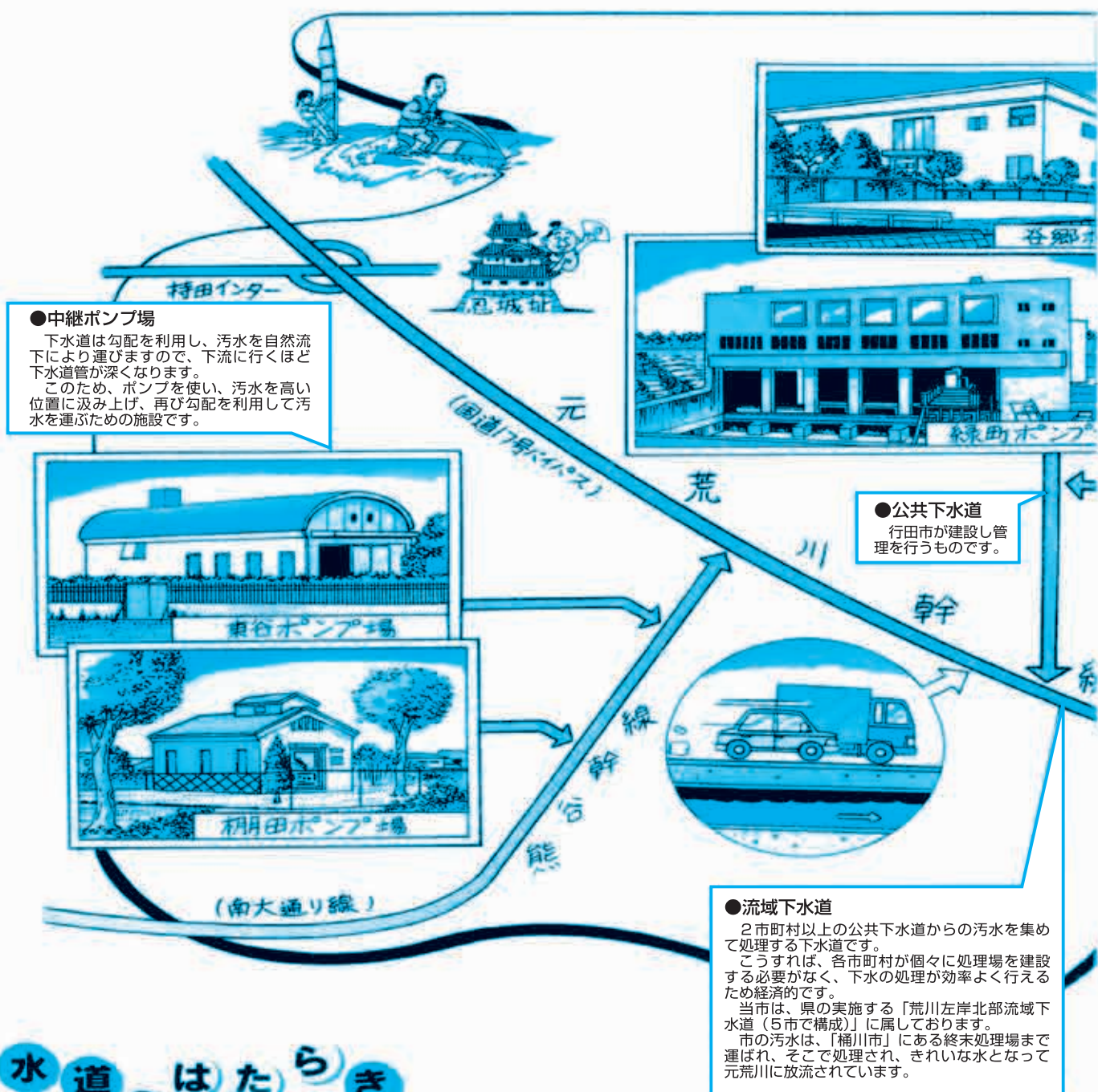


●土地の有効利用

浄化槽や汲み取りの便槽が不要となり、庭などに使用できますので、大切な土地を有効利用できます。



行田市下水道の状況



下水道のはたらき

●快適な生活環境に

道路側溝や水路に流されていた生活雑排水がなくなりますので、悪臭や蚊・ハエの発生などを防止し、快適な生活環境を創造します。



●トイレを快適に

清潔で、快適な水洗トイレが使用できるようになります。
また、汲み取りの心配や浄化槽の管理といったわずらわしさから解放されます。



北彩タウン情報 ～でかけませんか となりまち～

羽生市 企画展「収蔵資料にみるアジア・太平洋戦争の記憶」

戦争終結から80年目を迎え、従軍関連資料や写真資料、新聞資料など戦争当時の資料を中心に展示します。

- ▶日時 7月12日(土)～9月28日(日) 午前9時～午後4時30分
※9月23日を除く毎週火曜日および9月24日(水)・25日(木)は休館
- ▶場所 羽生市図書館・郷土資料館展示室
(羽生市下羽生948)
- ▶入場料 無料
- ▶問い合わせ 市郷土資料館 ☎048-562-4341



加須市 早起きして、オニバスを観に行こう！

加須市内には県内唯一のオニバスの自生地があり、例年8月いっぱいまで紫色の花を咲かせます。

- ▶場所 加須市飯積地内(北川辺総合支所(加須市麦倉1481-1)から東へ約900メートル)
※駐車場あり
- ▶その他 8月23日(土)に「オニバスフェスタ」を開催します。開花情報やイベントなど詳しくは加須市ホームページをご覧ください。
- ▶問い合わせ 加須市物産観光協会北川辺支部
☎0280-62-2111



加須市
ホームページ



イベント

令和7年度 拉致問題を訴えるための映画 「めぐみへの誓い」上映会

- ▶日時 9月28日(日)午前10時～11時50分(午前9時30分開場)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶題目 めぐみへの誓い
- ▶内容 13歳のときに北朝鮮に拉致された横田めぐみさんを中心に拉致被害者とその家族の苦悩と戦いを描いたドラマ。
- ▶出演 菜月、原田大二郎、石村とも子、大鶴義丹、小松政夫他
- ▶定員 500人(入場整理券が必要)
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市・行田市教育委員会
- ▶期 9月1日(月)～26日(金)に人権・男女共同参画推進課および男女共同参画推進センター(火～日曜日 午前9時～午後8時)で入場整理券を配布※無くなり次第終了。上映会当日の配布はありません。
- ▶関 同課人権推進担当(内線221)

忍郷友会創立120周年記念 「中井貴恵のおとな絵本の朗読会」

- ▶日時 9月7日(日)午後2時開演(午後1時30分受付開始)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶定員 500人(先着順)
- ▶入場料 500円(自由席)
- ▶チケット取り扱い 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話で産業文化会館 ☎556-6371 または宮脇書店行田店 ☎554-6300
- ▶その他 売上金の一部で図書館に絵本を寄贈します。
- ▶関 (公財)忍郷友会事務局(月・水曜日のみ) ☎556-9000



～救急医療週間～ 古代蓮の里で救急を学ぼう！

- ▶日時 9月6日(土)午前11時～午後2時
- ▶場所 古代蓮会館南側広場※雨天時は同館西側休憩所
- ▶内容 救急車乗車体験と写真撮影、救急救命士による心肺蘇生法指導やAEDの使い方、救急資機材の展示など



昨年度の様子

- ▶関 消防署本署 ☎550-2123

とうろう流し納涼大会

- ▶日時 8月16日(土)午後6時30分～8時30分
- ▶場所 忍川翔栄橋付近(秩父鉄道行田市駅北側)
- ▶内容 小型とうろう(1基1,000円)を販売します。
- ▶その他 会場および会場周辺での無人航空機(ドローンなど)の使用を禁止します。
- ▶後援 行田市
- ▶関 行田おもてなし観光局 ☎577-8442

広告

獅子舞を見に行こう

市内には現在6つの地域で獅子舞が継承され、県・市の無形民俗文化財に指定されています。次の日程で演舞が行われますので、地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能をご覧ください。

保存会名	開催日	開始時間	場所
下中条獅子舞保存会	9月27日(土)	午後2時	治子神社
若小玉獅子舞保存会	9月14日(日)	午後2時～3時ごろ	勝呂神社→大竹稻荷神社→秋葉神社
長野ささら獅子舞保存会	9月中旬	未定	久伊豆神社・長久寺
野村ささら獅子舞保存会	10月26日(日)予定	午前9時30分	久伊豆神社
		午前10時	諏訪神社
		午後1時	歓喜天社
		午後2時	氷川神社
馬見塚獅子舞保存会	9月6日(土)	午前9時30分	神明神社・諏訪神社・西善院
在家ささら保存会	8月23日(土)	午後7時	河原神社

※日時などは変更になる場合があります。詳しくは市ホームページで確認するか、文化財保護課にお問い合わせください。

▶問い合わせ 同課 ☎553—3581

埼玉交響楽団 「サマーコンサート2025」

- ▶日時 8月31日(日)午後2時開演
(午後1時15分開場)
- ▶場所 熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール(熊谷市拾六間111—1)
- ▶内容 ロッシーニ／セビリアの理髪師より「私は町の何でも屋」、ヴェルディ／ドン・カルロより「ロドリゴの死」他
- ▶指揮 棚田和彦
- ▶入場料 1,000円(全席指定)※4歳から入場可
- ▶チケット取り扱い さくらめいとチケットセンター、熊谷市文化振興財団チケットWeb
- ▶その他 館内託児サービス有り※有料予約制(ことばきキッズルーム ☎532—2916)
- ▶問 埼玉交響楽団事務局 ☎532—9012



ベースボール(野球展)

- ▶日時 8月1日(金)～9月30日(火)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 熊谷商工信用組合行田支店ロビー(天満3—16)
- ▶内容 野球用具、ポスター、雑誌など野球に関連する展示会
- ▶問 栗原 ☎090—1535—4460

第17回ゆうゆう文化展

- ▶日時 9月6日(土)午前9時～午後5時、7日(日)午前9時～午後4時
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
- ▶内容 絵手紙、絵画、手芸、陶芸、書道、写真、俳句・川柳の展示
- ▶参加費 無料
- ▶主催 年金者組合行田支部
- ▶後援 行田市
- ▶問 坂田 ☎553—1737

産業文化会館 アートギャラリー企画展 妖怪祭～ぐっ産展5～

- ▶日時 9月7日(日)～10月26日(日)午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)
- ▶場所 産業文化会館アートギャラリー
- ▶内容 画家・絵本作家サカぐチタカユキの作品展示、10月11日(土)午後2時から産業文化会館第2会議室でサイン会・読み聞かせ会・『MINXZONE』のyukariさんとwaioさんによる弾き語りライブを実施※イベント当日のギャラリー入場者先着60人に参加券を配布
- ▶入場料 大人300円、小・中学生100円(未就学児無料)
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶問 同館 ☎556—6371

広告



初心者向け スマートフォン教室

- ▶日時 9月13日・20日・27日のいずれも土曜日午前10時～正午(計3回※1回のみ参加可)
- ▶場所 商工センター 201 会議室
- ▶内容 【13日】文字入力の基本、Gmailの送受信、地図検索【20日】災害時の防災情報の取得・利用方法【27日】ショッピングアプリの使い方、脅迫型メールの対応方法など
- ▶参加費 1回1,000円(参加費・テキスト代込み)※返金不可
- ▶講師 渋沢高雄さん(リンク学院)
- ▶対象 18歳以上の方
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶申・問 8月17日(日)午前9時から直接または電話で商工センター ☎553-0510 (電話での受け付けは午前10時から)

はじめてのハンドメイド教室 アロマサシェ&キャンドル作成教室

- ▶日時 ①9月27日(土)②10月18日(土)いずれも午後1時～3時
- ▶場所 産業文化会館第2会議室
- ▶内容 ①アロマサシェ作成②ケーキタルトキャンドル作成
- ▶定員 各回15人(先着順)
- ▶対象 小学2年生以上の方(小学生が参加の場合は必ず保護者同伴)
- ▶参加費 1回2,000円(保険料・材料費含む)※返金不可
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶申・問 8月30日(土)午前10時から直接または電話で同館 ☎556-6371(電話での受け付けは午前11時から)

星川の自然観察会

- ▶日時 8月31日(日)午前8時
- ▶場所 馬見塚第2集会所(馬見塚913)
- ▶主催 星川の自然とキタミソウを守る会
- ▶問 同会会長栗原 ☎557-0091

16th ampかわいいサミット

- ▶日時 8月27日(水)～9月1日(月)午前10時～午後6時(9月1日は午後3時まで)
- ▶場所 八木橋百貨店8階カトリアホール(熊谷市仲町74)
- ▶内容 全国各地の障害者施設・団体などが制作した「かわいいもの」「おいしいもの」「アート作品」の展示・販売、コンサートなど
- ▶入場料 無料
- ▶主催 16th ampかわいいサミット実行委員会(NPO法人CILひこうせん内)
- ▶問 同実行委員会 ☎555-1100【FAX】555-1301

教室・講座

介護者教室「家族を介護する方の交流会とミニ講座」

- ▶日時 8月26日(火)午後2時～3時30分
- ▶場所 桜ヶ丘公民館会議室
- ▶内容 家族の介護をする方同士の交流会の他、急な入院やお金の管理、緊急時対応、終活などのミニ講座を開催
- ▶対象 家族を介護する方
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申・問 8月25日(月)までに電話で地域包括支援センター緑風苑 ☎557-3611

親子のためのクラシック コンサート「音楽の絵本」

- ▶日時 11月24日(月)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶内容 金管五重奏のズーラシアンプラス、弦楽四重奏の弦うさぎが織りなすクラシックコンサート
- ▶入場料 大人2,000円、中学生以下1,000円※3歳未満は膝上に限り1人無料(席が必要な場合は有料)
- ▶チケット取り扱い 8月23日(土)午前9時から直接同館または午前10時からイープラス(<https://eplus.jp/>)
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶その他 電話予約・チケット購入後の返金不可
- ▶問 同館 ☎556-6371

行田ゼリーフライの大使・ 潮崎ひろの震災復興チャリティ ライブ#171、172

- ▶日時 8月24日(日)、9月28日(日)【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分
- ▶場所 忍城址
- ▶内容 潮崎ひろのによるライブの他、地元手作り作家らによる物販
- ▶観覧料 無料
- ▶問 チャリティライブ実行委員会 ☎554-0789

保育・介護WORK FES埼玉2025

- ▶日時 9月24日(水)午後1時～4時
- ▶場所 大宮ソニックシティ第1～5展示場(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- ▶内容 保育・介護分野で就職を希望される方向けの就職イベント
- ▶その他 詳細は埼玉労働局のホームページをご確認ください。
- ▶問 埼玉労働局職業安定部職業安定課職業紹介係 ☎048-600-6208

広告

相談

認知症のひと家族の会 「つどい」

- ▶日時 9月2日(火)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 行田中央総合病院3階レストラン(富士見町2-17-17)
- ▶内容 認知症の方の介護に関する悩みの相談や情報交換など
- ▶対象 介護を経験している方
- ▶参加費 無料
- ▶☎ 同病院地域連携室渡辺 ☎553-2060

県北総合相談センター 出張法律相談会

- ▶日時 8月20日、9月10日、10月15日の水曜日午後1時30分～4時30分
- ▶場所 深谷市上柴公民館小会議室2(深谷市上柴町西4-2-14・3階キララ上柴内)
- ▶内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など
- ▶相談方法 面談相談(1組1時間、要予約)
- ▶相談料 無料
- ▶主催 埼玉司法書士会
- ▶☎ 相談日1週間前までに電話で総合相談センター ☎048-838-7472
- ▶☎ 同会事務局 ☎048-863-7861

その他

献血

- ▶日時 9月3日(火)午前9時30分～午後4時※午前11時45分～午後1時を除く
- ▶場所 市役所正面玄関前
- ▶持ち物 献血カード(お持ちの方)
- ▶主催 埼玉県赤十字血液センター
- ▶☎ 同センター ☎048-720-8009

行田グリーンアリーナ 放課後スポーツ開放

- ▶日時 9月1日、10月6日、12月1日の各月曜日午後3時～6時
- ▶場所 行田グリーンアリーナメインアリーナC面および卓球室5・6番
- ▶種目 バスケットボール(1/2面)、バドミントン(2面)、卓球(2台)
- ▶対象 市内在住の小・中学生
- ▶利用料 無料※卓球ラケット、バドミントンラケットの貸し出し1本100円(持ち込み可)、卓球ボール100円、バドミントンシャトル200円(持ち込み可)
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶☎ 利用当日、直接同施設
- ▶☎ 同施設 ☎553-3377

募集

第65回「下水道の日」 作品コンクール

- ▶募集作品 ポスター、書道、標語
- ▶募集対象 【ポスター部門、書道部門】県内の小・中学校に在学する児童・生徒【標語部門】県内在住・在学・在勤の方
- ▶その他 応募要領など詳しくは埼玉県下水道管理課ホームページをご確認ください。
- ▶☎ 9月10日(火)(必着)までに郵送またはEメールで提出【郵送】〒338-0837 さいたま市桜区田島7-2-23 公益財団法人埼玉県下水道公社経営企画課 作品コンクール担当【Eメール】master@saitama-swg.or.jp ※ポスター部門および書道部門は郵送のみ応募可
- ▶☎ 同公社 ☎048-838-8585

女性のためのはじめての マネーセミナー

- ▶日時 9月12日(金)午前10時～11時30分
- ▶場所 商工センター 403研修室
- ▶内容 ファイナンシャルプランナーが今の時代に知っておきたい「お金の基本」について幅広く解説する。
- ▶定員 20人
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶☎・☎ 9月11日(木)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話でライフウィズ ☎048-606-4787(午前10時～午後5時)



スポーツ

第52回 市民バドミントン大会

- ▶日時 9月15日(月)午前9時開会(午前8時45分から受け付け)
- ▶場所 行田グリーンアリーナ
- ▶種目 【ダブルス】①小学生の部②中学生の部(学年別)③一般男子1部(上級)・2部(中級)・3部(初級)④一般女子1部(上級)・2部(中級)・3部(初級)
- ▶競技方法 リーグトーナメント方式
- ▶参加資格 市内在住・在学、行田市バドミントン連盟登録者(それ以外の方は連盟登録料500円が必要)
- ▶参加費 【小・中学生】1組500円【一般】1組3,000円(当日徴収)
- ▶持ち物 第2種検定以上の合格球のシャトル(小・中学生のみ)
- ▶主催 行田市バドミントン連盟
- ▶☎ 8月15日(金)までに申込用紙(行田グリーンアリーナで配布)を郵送で提出【郵送】〒361-0023 行田市長野2-28-1 須永和男
- ▶☎ 須永 ☎554-5657

広告

はじめまして

令和6年8月生まれのおともだち

令和6年10月生まれのお子さんを募集します

8月1日金～29日金に電話またはEメールで広報広聴課(内線322)

- 応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、9月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



いぶきの笑顔で
毎日ハッピー!



中里 伊吹
ちゃん(真名板)

令和6年8月28日生まれ
父・典夫さん 母・麻衣さん

生まれてきてくれて
ありがとう!



川口 翔太郎
ちゃん(藤間)

令和6年8月28日生まれ
父・暁さん 母・倫子さん

輝く未来に向かって、
全速前進!!



福田 燈
ちゃん(荒木)

令和6年8月28日生まれ
父・竜介さん 母・麻由里さん

これからたくさん
笑顔を見せてね♡



野本 明里
ちゃん(佐間)

令和6年8月23日生まれ
父・昇汰さん 母・千佳さん

いつもニコニコはなちゃん。これからも
楽しい時間を一緒に過ごしていこうね!



阿部 英
ちゃん(中央)

令和6年8月10日生まれ
父・衛さん 母・イーヴィーさん

元気に成長してね!



福田 みこ
ちゃん(押上町)

令和6年8月31日生まれ
父・恭平さん 母・有里さん

これからも可愛い笑顔
いっぱい見せてね



鈴木 瑠杏
ちゃん(藤原町)

令和6年8月16日生まれ
父・大志さん 母・麗奈さん

これからたくさん
思い出つくりようね!



富岡 蒼
ちゃん(矢場)

令和6年8月21日生まれ
父・宏太さん 母・真梨乃さん

市長コラム — 新しい行田へ —

第22回「桑名、白河、友好都市から学ぶこと」



三重県桑名市、福島県白河市。グルメや歴史文化などで全国的に知られる両市ですが、行田市民の中での知名度は極めて高いでしょう。桑名・白河・行田の三市は、200年前の三方領知替のご縁で結ばれた友好都市であることは、市民の皆さんには説明不要です。このような歴史的事件をきっかけに友好都市となり、行政だけでなく経済界、市民、文化スポーツ団体と、あらゆる層での交流を深めているのは、全国的にも他に例がないはずです。

このご縁を大切にしたいとの思いから、念願叶って6月に桑名市を訪問しました。せっかくの訪問ですから表敬訪問だけではもったいないので、行政視察を山盛りにはやりました(笑)。桑名市の先進的な取り組みにはかねてから関心がありましたが、私が特に学ばれたのは、公民連携の取り組みです。21年前に運営が開始された全国初の図書館PFI

「くわなメディアライヴ」、そこから進化させて3年前にオープンした「桑名福祉ヴィレッジ」。使わなくなった浄水場をそのまま民間に売却して宅地開発、市営サウナ予定地を民間に貸してオープンした温浴施設は年間35万人が来客(市は土地を貸すだけで賃料を得る、水城公園敷地内のスターバックス出店計画と同じ仕組み。残念。)などなど、行政の既成概念を覆す取り組みに、目からウロコでした。

桑名市を訪問する前、昨年末には白河市を訪問しました。鈴木市長から行田市の参考になるだろうとおすすめていただいて、国指定史跡の南湖公園内にオープンした人気カフェ「SHOZO SHIRAKAWA」に立ち寄りました。このカフェが出来たことで公園内の古い店舗のリニューアルや新規出店が進み、平日や閑散期でも人々が訪れる憩いの場に様変わりしたそうです。

両市とも、譜代級の大名を藩主とする由緒ある城下町という歴史を持ちながらも、時代の変化の波を越え、波に乗る市政を展開しています。友好都市から学ぶことが沢山あります。



行田市長 行田邦子

今月の表紙

18年目となる今年の田んぼアートのテーマは『劇場版「鬼滅の刃」無限城編』です。6月14日、15日の2日間で総勢1,190人が“全集中”で植えた苗が順調に育ち、見頃を迎えました。

稲刈りを行う10月中旬ごろまで色味の変化を楽しむこともできますので、ぜひ行田タワーから変わりゆく壮大な田んぼアートをお楽しみください。



行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!



現在の友だち登録数35,500人!